

会長のページ	2020東京オリンピック・パラリンピック	河野 雅行	3
COVID-19報告	新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（8月4日現在）	吉田 建世	4
日州医談	医師国保からみたコロナ禍の長期化	佐々木 究	6
随筆	竹箒と私ひとり	安藤 健一	8
特集	医療秘書(1) 医療事務・医療秘書の歴史的展開 －医療の近代化に貢献した明治の事務員－	黒野 伸子	10
エコー・リレー（553）		加来 志保, 中川 秀人	13
メディアの目	感じていたい信頼と安心	舟木 靖	14
国公立病院だより	国民健康保険高原病院	池田 直徳	20
宮崎大学医学部だより	（発達泌尿生殖医学講座 小児科学分野）	此元 隆雄	22
専門分科医会だより	（産婦人科医会）	肥後 貴史	23
診療メモ	コロナ禍のメンタルヘルス ～女性と若者に目配りを～	武田龍一郎	64
宮大医学部学生のページ	研究室配属感想 ～機能制御学講座 循環動態生理学分野～	吉田 日和	66

ベストセラー		9
あなたできますか？（令和2年度医師国家試験問題より）		12
表彰・祝賀		15
宮崎県感染症発生動向		16
各都市医師会だより		18
九州医師会連合会第391回常任委員会		24
九州医連連絡会第31回常任執行委員会		25
日医インターネットニュースから		26
医師国保組合だより		28
医師協同組合だより		33
会員の異動・変更報告		34
理事会日誌		38
県医の動き		44
ドクターバンク情報		45
行事予定		51
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		55
あとがき		72

お知らせ	令和3年度宮崎県医師会親善ゴルフ大会中止のお知らせ	25
	医療勤務環境改善支援センター	37
	地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について	42
	医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください！	43
	日州医事へのご意見・ご感想	49
	第5回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集	53
	郡市医師会への送付文書	68
	日本医師会員向けキャッシュレスサービス	71

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：絵画〕

うずまき

人はオギャーと生まれたときも、息を引き取るときも、それを全く知りません。線香に火をつけ、すぐに消えてしまうものもあれば、燃え尽きてしまい全く形を残さないものもあります。人生とはそういうものです。今自分が線香のどこで燃えているのかを考える。そういうことを分からず生きている自分がそこにいます。もう一度自分というものを振り返る気持ちで制作しました。

たに ぐち じ ろう
宮崎市 谷 口 二 郎

会長のページ

2020東京オリンピック・パラリンピック

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

さまざまなテーマを掲げてオリンピックが始まり日本のメダル獲得が続いています。この稿が出るころには閉会していると思いますが、今回は日本開催ですので再度述べないわけにはまいりません。今回のオリンピックは、32回の歴史の中でも特異な形での開催となりました。2020年開催予定はコロナの影響で1年延期の異例の措置がとられ、2021年になっても再度、開催か中止か延期かと検討された結果、厳しい条件付きで開催されることになりました。「海外からは無観客」となり国内枠にゆとりが出るかと思ったところ、ほとんどの競技が無観客となりました。東京オリンピック・パラリンピックの開催は国民の間でもさまざま

な意見があり、4月のNHK調査では中止すべきとの回答が32%で、5月は更に増加しました。他のイベントが中止される中で「それでも開催する意味があるのか？」との声も聞かれました。中止になれば莫大な経済的損失を被るそうです。以前からあったオリンピックの規模拡大や商業化の批判は、今後更に増幅されるかもしれません。あり方自体の見直しが必要な時期かもしれません。組織委員会のトップを始め、各レベルで直前の交代や辞任が相次ぎ、ボランティアや聖火ランナー辞退続出と多くの問題を抱えての異例の開催となりました。宮崎県も外国選手団の事前合宿を受け入れましたが、コロナの影響で行動制限、外出禁止などで県民とのさまざまな交流イベントは中止となり、親睦につながらなかったのは残念でした。

3月25日に福島県から聖火リレーが出発し、100余日をかけて日本全国を廻りました。沿道での声援は控えめにとの通達でしたが、それは無理な要請で国民の声援する気持ちは当然です。多くの人出や声援がありました。地域の有名人をランナーとして起用したことも過度の集客の原因ではないでしょうか。地域によって実施状況はさまざま、宮崎県では2日間にかけて沿道の応援を制約した形で県内を駆け抜けました。

アスリートは苦しい練習の末に到達した最高のパフォーマンスを示す場であり、成果を披露する晴れ舞台でもあるので開催は熱望するでしょう。しかし、応援や歓声もなく盛り上がりの少ない競技会で選手たちのモチベーションはいかがでしょうか。

さまざまな経緯がありましたが、それでも競技が始まればテレビにくぎ付けになるし、日本の獲得メダル数にも一喜一憂しています。異例づくめのオリンピックですが、開催した価値はそれなりにあるようです。

しかし、オリンピック競技の趨勢に気を奪われている間にも、コロナ感染症は全国に蔓延し続け深刻な事態になってきました。「祭り（オリンピック・パラリンピック）の後」の対策はコロナも含めて官民ともに大変であろうと心配です。

(令和3年8月7日)

COVID-19報告



新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（8月4日現在）

宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい
吉 田 建 世

2020東京オリンピックは、連日、日本選手の活躍が報告され、史上最多の金メダルの獲得で盛り上がっている。それとは裏腹に、新型コロナウイルス感染症は、「第5波」に突入し、全国での新規感染者数が1日で1万人を超す事態となっている。

これまでの第1～4波は、人の流れが活発となる、4月・ゴールデンウィーク、夏休み・お盆、年末年始での感染拡大であったが、今回の「第5波」は幾分様相が違う。

第4波で10都道府県に『緊急事態宣言』が出されてからは、感染は徐々に落ち着き、令和3年6月末にはほとんどの地域で鎮静化してきたが、首都圏や沖縄などは完全には収まっていない状態であった。そこに、オリンピックが開催され、国民の『コロナ自粛疲れ』と『気のゆるみ』があり、お盆の時期を待たずして、人の動きが活発となった。また、感染力の強い「デルタ株」の影響もあり、現在の新規感染者数の増加に至っている。

国は、『緊急事態宣言』を、沖縄に加えて、東京都にも7月12日から8月31日まで追加した。その後、8月2日から大阪、神奈川、埼玉、千葉を追加し、『まん延防止等重点措置』も、北海道、京都、石川、兵庫、福岡に適用した。

現在の新規感染者の90%以上が、50歳代以下の若い世代であり、特に20～30歳代が50%を超えている。「デルタ株」感染に大半が置き換わってきている。ワクチンを終えている高齢

者の感染や重症者は減少しているが、50歳代以下の重症者数は倍増している状況である。今後のワクチン未接種の40～50歳代の重症化のリスクが懸念されている。

宮崎県では、第4波は、早期の県独自の『緊急事態宣言』発出で、感染は早く落ち着き、飲食店などの産業への影響も減少させられた。今回、河野知事は7月16日に（全国的に）「第5波に入った」とし、宮崎県では、7月19日～8月31日までを「感染拡大防止強化月間」と設定して、お盆を含めた夏休み期間中の不要不急の県外との往来自粛を求めた。現在、宮崎県全体でも感染が急増してきており、8月4日には、宮崎・東諸県圏域と西都・児湯圏域が感染急増圏域（赤圏域）となって、県全体もレベル3『感染拡大緊急警報』に引き上げて、県民に警戒を促している状況である。ほとんどの感染が県外由来からであったが、最近は半数以上が「デルタ株」に置き変わってきていて、クラスターも発生しており、市中感染が予断を許さない状況になってきている。

これからお盆期間を迎えるが、できるだけ県外との往來を控えていただき、感染拡大を抑え、宮崎県の医療の逼迫を避けたいものである。また、ワクチン接種については、ぜひ、若い方々も積極的に接種していただき、宮崎県全体で、感染リスク・重症化リスクを下げたいことを期待している。

8月4日現在の県医師会のCOVID-19関連の
主な活動を報告します。

【主な活動】

1 会議等

7月9日 県新型コロナウイルス感染症対
策協議会（濱田副会長，吉田常
任理事，峰松理事）

（河野会長，濱田・山村副会長，
小牧常任理事）

7月30日 自民党県連に対する新型コロナ
ウイルス感染症についての要望

8月1日 公明党に対する新型コロナウイ
ルス感染症についての要望（河
野会長）

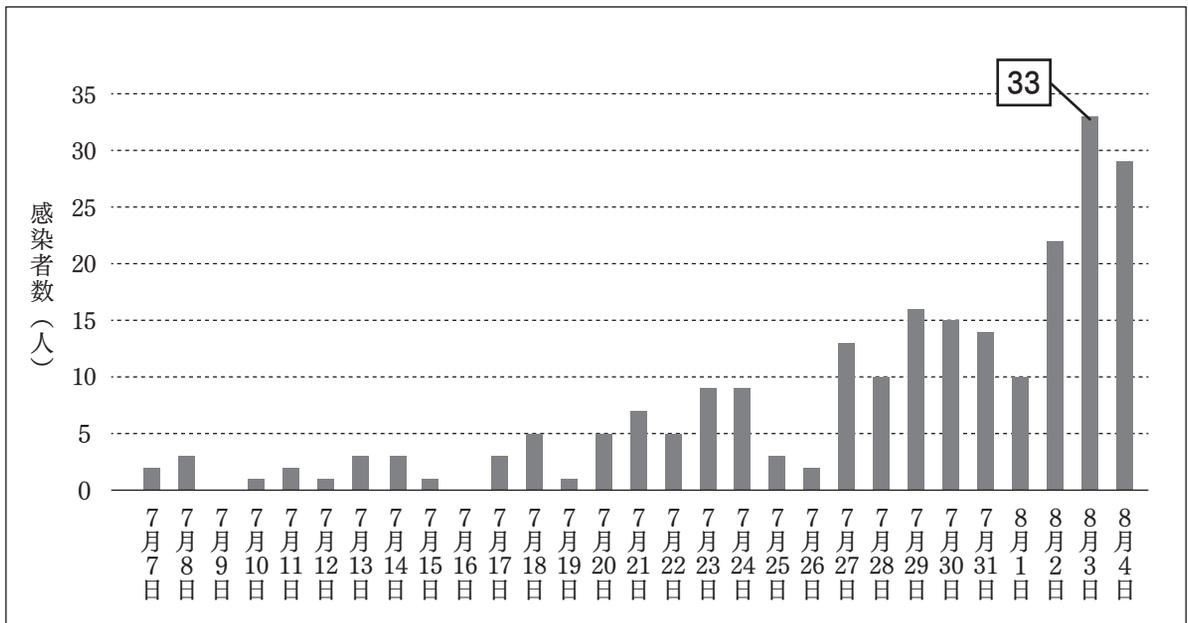
2 日本医師会からの情報収集

7月30日 都道府県医師会新型コロナウイ
ルス感染症担当理事連絡協議会

【日医TV会議】

3 患者発生状況（公表日）

感染者数（7月7日～8月4日） 227名



日州医談



医師国保からみたコロナ禍の長期化

宮崎県医師会 理事 ささき 佐々木

きわむ 究

1. はじめに

コロナ禍による受診控えの長期化により医療費は減少しています。2020年度*の医療費は日本全体でみると前年度の43.6兆円から約1.5兆円、3.4%の減少になる見込みです。保険者でみると、中小企業の従業員や家族が加入する協会けんぽの2020年度は、医療給付費が3.5%減少したため6,200億円の黒字となり、過去最高でした。それだけ医療機関に支払われた金額が少なかったこととなります。診療報酬が伸びずにただでさえ厳しい経営環境下にある医療機関にとって、今回のコロナ禍は大きな試練となりました。このコロナ禍の影響を宮崎県医師国保組合（県医師国保）の立場から検討しました。

2. レセプト数と医療給付費

コロナ禍の始まった2020年1月以降の16か月間を、コロナ禍が始まる前の2019年1月から12月までを基準とする対同月比（同月比）でみました。

レセプト数の同月比をみると、この16か月間ほとんどの月でコロナ前を下回っていて、受診控えが長期化しているのが分かります（図1）。感染の波がきて、緊急事態宣言が発令された時期にはマイナス幅が大きくなります。第1波では大きな減少となりましたが、第2波以降では減少幅が小さくなっているのがせめてもの救いです。

医療給付費の同月比もレセプト数が減少している分、全体的に低目です（図2）。2020年度の県医師国保の医療給付費は、前年度に比較し10%、約3,400万円の減少となりました。医療給付費は高額医療費の発生件数にも影響されます。たとえば2021年3月には4件で合計約1,000万円の高額レセプトが発生し、同月比プラス50%となっています。

ちなみに県医師国保の2020年度の被保険者数は1,494名、月平均レセプト数は1,188件、年間の医療給付費は2億9,218万円です。

3. 感染防止策の課題

図1からすると、感染者数が減少しないことには受診控えも改善しないようです。第5波も始まりデルタ株が猛威をふるっています。かといって厳しい感染防止策をとればよいというものでもなさそうです。宮崎県の2020年度の新型コロナウイルス感染症での死者数は、高齢者を中心に22人です。一方2020年度の自殺者数は、前年度に比べ若者、女性を中心に27人の増加となっていて、コロナ感染症での死者数を上回っています。その多くはコロナ禍によって収入が減少したための生活苦が原因とされています。自殺者数の増加は当初より予想されていたこととはいえ、現実のものとなると胸が痛みます。社会全体に配慮した感染防止策が求められます。

4. 県医師国保のコロナ感染症への対応

県医師国保では原則、自家診療（家族の診療）の保険請求を認めていません。しかし今年の3月より、新型コロナウイルスの抗原検査、PCR検査および判断料に対して自家診療を認めることになりました。申請用紙は県医師国保のホームページからダウンロードするか、事務局に連絡していただければ入手可能です。所属の郡市医師会を通して請求してください。

5. おわりに

コロナ禍が始まってすでに1年9か月が経ちますが、デルタ株の感染拡大により受診控えはまだ続きそうです。私を含めて、経営の先行きに不安を抱かれる先生方も多いことと思います。一日も早いコロナ禍の収束を願っています。

* 2020年4月から2021年3月までの1年間。

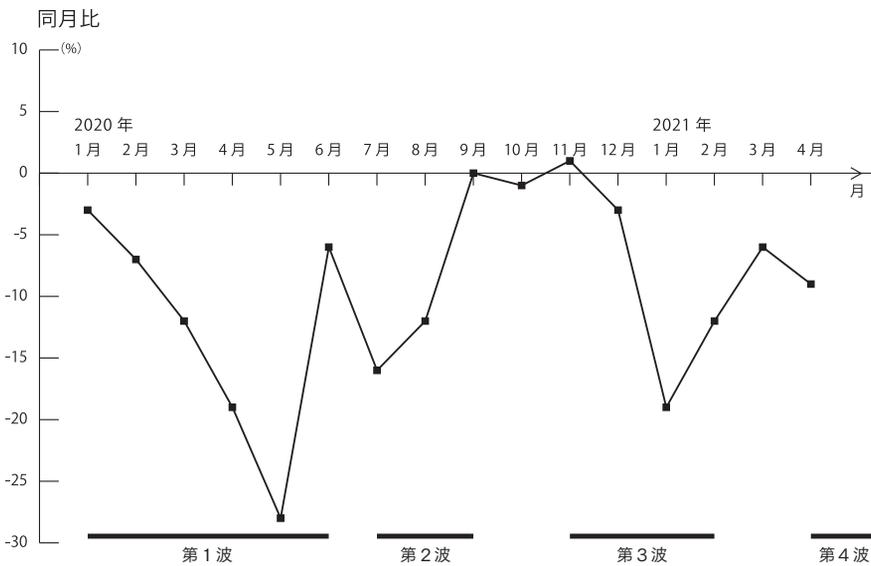


図1 宮崎県医師国保のレセプト数。コロナ前（2019年1月～12月）を基準とする対同月比較。（県医師国保組合事業報告書より作成）

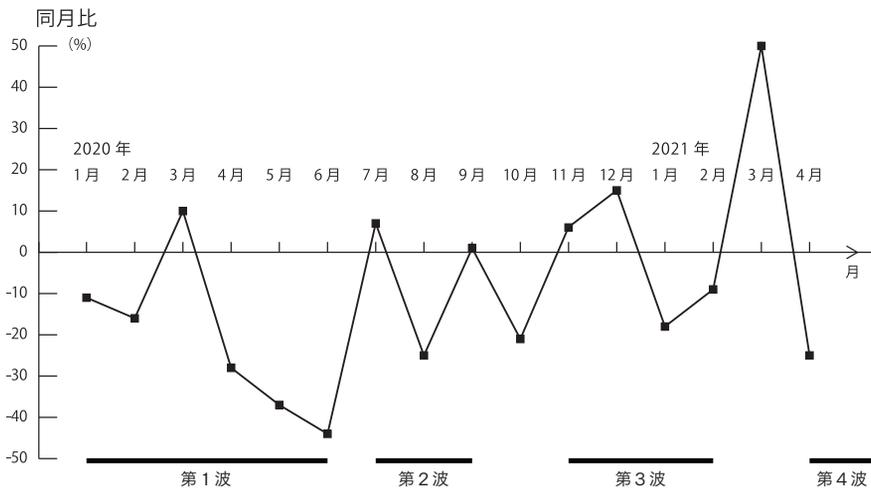


図2 宮崎県医師国保の医療給付費。コロナ前（2019年1月～12月）を基準とする対同月比較。（県医師国保組合事業報告書より作成）

随 筆

竹箒と私ひとり

都城市 安藤胃腸科外科医院 あん どう けん いち
安 藤 健 一

竹箒を手取る日が常態化した時期から早3年半になる。起床してブラインドを開け、今日の天候を確認する。今朝はよく晴れて、窓越しには数を増やした黄色い薔薇が目によい。鉢植え由来の薔薇。女房が庭に移植した花の一つである。土との相性が良かったのか。住み心地が良かったのであろう。2年目で当たり前のように可憐な花を咲かせた。薔薇には余談がある。佐藤春夫作品『田園の憂鬱』の中に、薔薇(そうび)に関わる話がある。主人公と妻とのやりとりは、誰しも経験するヒトとヒトとの機微のずれを窺わせて愉快でもある。主題とは関係のない一場面であるが、強く印象づけられた。つい、苦笑いしてしまった。引用させていただく。

～かの女は花を盛り上げたコップを持って、すぐ帰って来た。

彼は気のない声で言った。

「やあ、たくさんとって来たのだなあ」

「ええ、ありったけよ。皆だわ！」

「なぜ？俺は一つで良かったんだ」

「…一つさ。その一つの苔を、花になるまで、目の前に置いて、日向へ置いてやったりして、俺はじっと見つめていたかったのだ。一つをね！ほかのは枝にあればいい」～

有床診療所の無床化に訪問看護・デイケア・

居宅介護支援事業を廃止するにつれ、少しばかり自由な時間が生まれた。早朝の竹箒による作業を思い立つきっかけとなった。自宅から下りきった門から顔を出すと、そこで行き止まりとなっている市道に出る。向かいの家は長いこと空き家だ。樹木が茂り市道への落ち葉が多い。北に下ると右手に一段低くなった隣の門があり、更に少し下ると県道へとつながる。この市道に面するのは二軒だけだから、落葉などの作業を分担している形だ。隣のご主人は風力を作動させる掃除器具と竹箒を併用する。したがって、動力の音で作業中だと判る。私の方は、もっぱら竹箒と柄つきのほどよい塵取りでの人力だから静かなものである。当日の風の強さや方向、落葉の状態、他の塵の存在、また雨上がりか、時間がどれくらいかかるかなどを勘案して作業の手順を判断する。誰かに相談する必要はなく、全く自由な私ひとりの世界。

落葉の種類、色合いは季節によって異なる。出くわす小動物もさまざま。蝸牛、ミミズ、アマガエル、トカゲ、蛇、イタチ、蟬、雀、雉鳩、カラス、野良猫？…。蝸牛はコンクリート壁や切り石のブロック塀に食いついていることが多い。殻を作る炭酸カルシウムをなめにきているのだという。時期によって、また明け方にかけて強い風が吹いたか否かで落葉の量は左右

される。枯れ枝、ビニール袋、紙くずなどの類は別途処理する。竹箒は、長さ150cm程度、柄が太め（今はやりのパターグリップに近い）、穂先がたっぷりのかなり重い種類を使っている。筋力の維持、効果的な運動にもなると考えての選択だった。

経験する中での、竹箒使用のコツはこんなところである。高いところから低い方へ、風上の方から風下へ、壁なり塀があればそちらへ掃き寄せると処理しやすい。私の場合は左手で柄の高いところを持ち、右手（利き腕）で柄の下方（臍～腰の高さ）を持つ。落葉の量が増えると、右手の位置を下げて腰と手で押す感じで掃くと上手いく。掃く方向を逆にしても要領は同じだ。隣のご主人とは、たまに会った際に会釈する程度の間柄だ。掃除談義をしたことはな

い。時間帯は違うが、同じ市道を上（かみ）、下（しも）に分けて（宅地の境界が目安）掃除しているだけである。そうは言っても、箒を通じて琴線に触れる交流も生まれる。お互い、気合が入ってほどよく境界を越えて相手方を掃くことがある。とても助かることなのだ。疲れがとれるような、心を洗われる瞬間だ。「ありがとうございます」と胸の中で感謝する。

季節の色とりどりの落葉は、自然に放置しても、それなりに風情があるものだ。これまで、かかる対応で特に不都合は生じて来なかった。ところが、落葉を掃き清められた玄関、前庭、通路、市道などが醸し出す雰囲気は、また別物。現れる小さな生き物たちも、快適さを感じているのかも知れない。竹箒とうっすらと汗ばんでいる私、私ひとりの朝である。

8月のベストセラー（宮崎県）

集計：2021年8月1日～8月30日

1	あきない世傳金と銀①	高 田 郁	角川春樹事務所
2	九十八歳。戦いやまず日は暮れず	佐 藤 愛 子	小 学 館
3	1%の努力	西 村 博 之	ダイヤモンド社
4	護られなかった者たちへ	中 山 七 里	宝 島 社
5	どうしても頑張れない人たち	宮 口 幸 治	新 潮 社
6	増補版 九十歳。何がめでたい	佐 藤 愛 子	小 学 館
7	兇人邸の殺人	今 村 昌 弘	東 京 創 元 社
8	老いる意味	森 村 誠 一	中央公論新社
9	invert インヴァート	相 沢 沙 呼	講 談 社
10	竜とそばかすの姫	細 田 守	KADOKAWA

特 集

医療秘書(1)

医療事務・医療秘書の歴史的展開 －医療の近代化に貢献した明治の事務員－

宮崎学園短期大学 現代ビジネス科 教授 黒野伸子

本校と都城コアカレッジでは、宮崎県医師会からの委託を受け日本医師会認定医療秘書を養成している。今回は医療事務・医療秘書の源流について紹介させていただき、次号から各学校の紹介を行わせていただく。

明治は、わが国において西洋医学の受容と地域医療の近代化が急速に進んだ時代である。近代地域医療が西洋医学を基礎として発展した背景には、医師会の設立とその活動が大きく関わっている。そのひとつが医療費の標準化であった。現在、健康保険下での医療費は「診療報酬」とよばれ、公定価格である。

診療報酬制度の源流は、明治期に各地域の医会が定めた医療費一覧表にある。その根底には、「医療費支払いの現金化」と「定期的な徴収」の必要性があった。明治に入り、わが国には病院という民衆には未知の医療施設が作られるようになった。その設備は十分ではなく、病院経営の健全化や医療技術向上のための資金確保が必要であった。しかし、わが国では、何世紀にもわたり盆と年末にしか支払いをしない「盆暮れ勘定」が定着しており、定期的な現金収入が十分に確保されていなかった。このような状況に対し、福岡県久留米市の好生病院が明治8(1875)年に「現代薬価表」を作成し、地域の代表者に医療費を現金による支払いにしてほしい旨の依頼をしている。このような動きはまさに近代地域医療発展への第一歩といえよう。

病院の会計を専門とする職員が登場するの

この時期である。彼らは、医師会の推進した医療費の標準化を支え、実践した病院会計のエキスパートであった。その様子を示す資料が岐阜県大垣市に残っている。日本レセプト学会は、2019年9月に同市上石津町の旧家小寺家に伝来する小寺家文書を調査し、わが国最古の診療明細書を発見した。筆者も調査に同行したが、医療費の標準化や現金による明朗会計の様子、明治期の事務員の仕事ぶりなどをみることができた。図1は、岐阜県病院が明治27(1894)年に発行した入院費の受取書であるが、出納吏、書記という名称が見える。

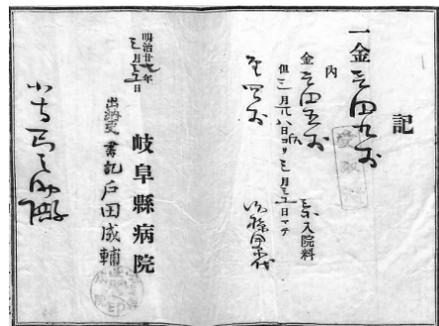


図1 「入院料受取書」
明治27(1894)年岐阜県病院発行
画像提供：小寺 登

図2, 3は、小寺家当主弓之助の長女が、虫垂炎で大垣市内の総合病院に入院したときの「診療明細書」原本とその翻刻である。長女の受けた「大手術」は、現在の「虫垂切除術」にあたるが、全身麻酔下で実施された大掛かりなものであった。手術料は15円で、1円=2万円

と仮定すれば、約30万円である。医療保険のない時代、医療がまだ高嶺の花であり、一般民衆からは遠い存在であったことがわかる。牛乳や氷など、入院に必要なものも購入しており、受療行動の様子も知ることができる。別の明細書には、術後の包帯交換、温布帯（現在のホットパック）の項目もみられ、興味深い。いずれの明細書も会計種目、算定日、金額が正確に記載されており、この書類でインフォームドコンセントが行われていたことも、小寺家日誌で確認されている。医療費は、1週間単位で会計員によって計算されていた。会計は、前金を納めておき、一定期間ごとに差し引く形式であったようで、末尾に差し引き計算額が記載されている。

医療費計算の根拠となる帳簿もあり、愛知県新城市の旧信玄病院に「会計原簿」「投薬記録簿」などが残されている。図4は、投薬記録簿であるが、表紙には「列設布篤（レセプト）」とある。「レセプト」という用語が明治期には存在していたことが分かる。

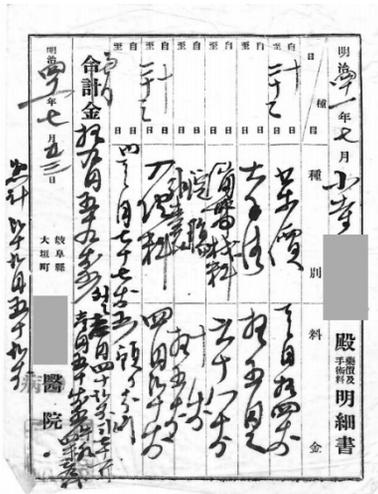


図2「薬価及手術料明細書」
明治41（1908）年発行 画像提供：小寺 登

日/種目	種別	料金
	薬価	老円拾四銭
	大手術	拾五円也
	繃帯材料	六十八銭
	浸腸	十銭
	氷糞	拾五銭
	入院料	四円式十銭
	内老円七十七銭五厘預り分引	米七十一斤
	差引金拾九円五十九銭五厘	外二老円四十四銭
	老円五十銭五厘	牛乳四升三合代
明治四十一年七月十三日	病院 院	總計式十式四十五式銭

図3「薬価及手術料明細書」翻刻
翻刻：石川 寛（名古屋大学）

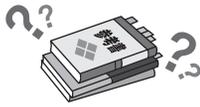


図4「列設布篤」明治28年（1895年）発行
画像提供：湯浅大司（新城市設楽原歴史資料館）

これらは、病院会計の基本が明治維新後、着実に整備されたことを示す好資料である。同時に、当時の医療事務員が高度な技術を持ち、生き生きと活躍した証でもある。業務ツールは時代が下がるにつれて変化するが、病院の収支管理、薬剤管理などは現代に通じる医事業務の基本である。小寺家日誌には、看護師とは別に患者の世話をする者の記載もあり、現代の医療秘書に通じる業務を行っていたようだ。医療事務・医療秘書は、その源流を辿れば歴史ある職業であり、その歴史を知ることは、医事業務の立ち位置を確認するきっかけになる。今一度原点に立ち返り、今後の医療事務・医療秘書教育に役立てていきたい。

調査協力：現 小寺家当主 小寺登，上石津郷土資料館
注：本稿は、黒野伸子，石川寛，大友達也（2021）『東海地方における近代地域医療の形成と西洋医学の受容(1)』『岡崎女子大学岡崎女子短期大学研究紀要第54号』の一部を大幅に加筆修正したものである。

次号より学校紹介を行います。
10月号は都城コアカレッジです。



あなたできますか？

—令和2年度 医師国家試験問題より—

(解答は36ページ)

- 子宮内膜症を強く疑う所見はどれか。
 - 下腹部の筋性防御
 - 圧痛のある硬い子宮
 - 柔らかく腫大した子宮
 - 直腸子宮窩〈Douglas窩〉の有痛性硬結
 - 可動性の良い無痛性で柔らかい球状腫瘤
- 母体保護法指定医の資格が必要な医療行為はどれか。
 - 人工授精
 - 体外受精
 - 不妊手術
 - 出生前診断
 - 人工妊娠中絶
- マタニティ・ブルーズについて正しいのはどれか。
 - 母乳育児は禁止する。
 - 直ちに精神科医師に連絡する。
 - 涙もろくなるのが特徴である。
 - 自然に軽快することはまれである。
 - 分娩1か月後に発症のピークがある。
- 母体背景と周産期合併症の組合せで誤っているのはどれか。
 - 喫煙 ————— 常位胎盤早期剥離
 - 高齢 ————— 流産
 - 肥満 ————— 妊娠高血圧症候群
 - 低体重 ————— 巨大児出産
 - 子宮筋腫術後 ——— 子宮破裂
- 羊水過少の原因となるのはどれか。2つ選べ。
 - アンジオテンシン変換酵素〈ACE〉阻害薬
 - 副腎皮質ステロイド
 - カルシウム拮抗薬
 - 抗甲状腺薬
 - NSAID
- 分娩開始と判断する所見はどれか。2つ選べ。
 - 破水
 - 児頭の下降
 - 子宮口開大の開始
 - 陣痛周期が10分以内
 - 陣痛頻度が1時間に6回以上
- FSHが高値となる無月経の障害部位はどれか。
 - 視床下部
 - 下垂体
 - 卵巣
 - 子宮
 - 膣
- 胎児心拍数陣痛図の遅発一過性徐脈の原因となるのはどれか。
 - 過強陣痛
 - 臍帯圧迫
 - 児頭圧迫
 - 胎児貧血
 - 母体発熱
- 34歳の褥婦。産褥0日で入院中である。妊娠初期の血液検査で血液型はO型RhD(−)と判定された。輸血歴はない。家族歴に特記すべきことはない。妊娠26週の間接Coombs試験は陰性で、妊娠28週時に抗D人免疫グロブリンの投与を受けた。妊娠39週4日に自然陣痛が来発して入院し、2,760gの男児を正常経膣分娩した。新生児血液型はO型RhD(+)と判定された。母体に行う対応として適切なのはどれか。
 - 薬剤投与は行わない
 - アルブミン投与
 - ハプトグロビン投与
 - 副腎皮質ステロイド投与
 - 抗D人免疫グロブリン投与
- 生後3時間の女児。在胎40週、体重3,125g、Apgarスコア7点(1分)、8点(5分)で出生した。看護師がチアノーゼに気付き医師に報告した。体温37.0°C。心拍数120/分。呼吸数40/分。SpO₂(room air)96%(上肢)、88%(下肢)。心雑音は認めない。皮膚色は上半身より下半身に暗い色調である。最も考えられる疾患はどれか。
 - Fallot四徴症
 - 三尖弁閉鎖症
 - 大動脈縮窄症
 - 心室中隔欠損症
 - 完全大血管転位症

エコー・リレー

(553回)

(南から北へ北から南へ)

アタックチャンス!

高鍋町 野津手・加来内科医院 か く し ほ
加 来 志 保



タイトルを見てピンときた方も多いでしょうか、某有名クイズ番組の決め台詞です。

今月で番組が終了するそうで、個人的な思い出にお付き合いいただけますと幸いです。

いのです。

10年以上前、当時住んでいた熊本で予選会があり調子に乗って参加したところ、まぐれで予選を通過しました。予選を通過しても1年間番組の出演権利を得るだけで出演できない方も多いそうですが、幸運なことに数日後に出演依頼の電話をいただき、翌月に大阪のTV局に向かいました。当日、緊張しながらスタジオに入ると、長身でダンディな児玉清さんが登場。さすがのオーラに圧倒されているうちに対戦が始まりましたが、元々たいした実力もないため結果は惨敗でした。

しかし、若いころ児玉さんファンだった母が子守がてら助っ人に来てくれ、当時大学病院勤務だった夫と兄も「妻(妹)がアタック25に出るんで…」と医局に告げたところ快諾?してもらえたそうで、それぞれ仕事を調整して応援に来てくれました。収録後には児玉さんが出演者や家族と歓談し一緒に写真も撮ってくださり、当時3歳で風邪気味だった長女には飴をくれ(背の高いおじさんが飴をくれたと記憶しているそう)おでこを触って「ちょっと熱いね～」などと気さくに話してくださったことなど、一生の思い出となりました。

奇しくも私の生まれ年から始まった番組とのこと、最終回は万感の思いで見届けたいと思います。

[次回は、宮崎市の喜島 博章先生をお願いします]

禍 災

宮崎市 中山医院 なか がわ ひで と
中 川 秀 人



新型コロナウイルス感染症が蔓延してから、休日は自宅で一日過ごし、明けたら出勤する生活をくり返すだけとなりました。遠出することに抵抗を感じるよう

になり、ややストレスを感じています。仕事においては、新型コロナウイルスワクチンの接種が6月より本格的に始まっており、微力ながら当院でも施行させていただいております。しかしながら皆様ご存知のとおり、予約のドタバタに始まり、当初は接種人数の登録を毎回V-SYSへ直接入力せねばならず(結局、入力中止となり…ですが)、更にVRSでも読み取りをする手間もあり(これがまた、なかなか読み取りを上手くしてくれず、ようやく読み取った数字を見るときなぜか全く違う値であったり、OCRエラーが出たので再読み取りボタンを押してみるも読み取らず、何度もボタンを押した挙句、一度アプリを閉じないと読み取れないことがわかり、以後、エラーのたびにアプリを閉じています)少人数しか接種しない当院でも大変なことであるのに、何十何百と接種されるご施設には頭を垂れるしかありません。スタッフの皆様もご苦労されていることと思います。今年も早半年がすぎ、今冬の流行がどの程度抑えられるのか気になるころではありますが、現時点(7月中旬)での密かな楽しみは晩酌と大リーグエンゼルス大谷翔平選手の「今日の」ホームランをニュースサイトでチェックすることです。

[次回は、宮崎市の上原 大輔先生をお願いします]

メディアの目



感じていたい信頼と安心

時事通信社 宮崎支局長
ふな き やすし
舟 木 靖

不覚にも頭部を強打。近くの医療機関へ急いだ。玄関には「感染拡大地域、県外に行かれた方はインターホンを押して」との張り紙。そういえば前週に会議で県外出張していた。現れた女性職員は「うちでは診ることはできない。他の医療機関の対応は知らないが、聞いてみたらどうですか・・」。淡々と言い放った。

新型コロナ感染防止策は徹底すべしと普段から思っていたし、そもそも救急科や相談センターに尋ねるべきだったのだろうが、余裕はなかった。「どこかで意識を失って、そのまま冷たくなるのかもしれない」。門前払いで心も折れたような気がした。

数週間後、新型コロナ対応に最前線で取り組む別の病院を取材する機会があった。

病院職員が陽性となったことを受けて、全職員、患者にスクリーニングを実施し、結果的にクラスターと認定されたこの病院。従来から災害対応など訓練を入念に行っていたこともあり、臨機応変に対応できたという。病院幹部は「院内でうつし合わないことの重要性を再確認し、もし発生すればその場所だけを閉鎖し、ほかの診療ができる持続可能なスタイルを貫く」と強調。早期に夜間急病センター、次いで外来、入院も再開。新型コロナ感染防止策を強化したうえで、新型コロナ患者の診療にも力を入れ、圏

域外からも新型コロナの重症患者を受け入れてきた。

救急に対する姿勢も聞いた。「まず受け入れ、どういう疾患かをトリアージして、本来の治療を受けられるよう全力を尽くす。疾患が何なのかもわからずに断るのは救急病院の機能を果たしていないという事だ」。「断らない救急」の実践について、夜勤明けでやや青白い顔色とは対照的に、熱い思いを同幹部は語ってくれた。

クラスターが発生しながらも攻めの姿勢で実現している地域医療、患者本位を貫く救急・・。頭部打撲で門前払いされて以来かかっていた霧が一気に晴れたような気がした。

ちょうど1年前のこのコーナーで、周産期医療のレベルが高く、一人でも多くの生まれてくる命、頑張っただけで産んだ母親の命が救われていることが宮崎の大きな魅力だと書いた。1年経ってやはり思う。質の高い医療、その医療に使命感を持って取り組む医療関係者、そこから得られる大きな信頼と安心感。これが今後の宮崎の未来と発展を支えるにちがいない。

その後のMRI検査によると、幸い私の頭は大丈夫ようだ。私は弱小報道機関の一員にすぎないが、今回無事だった頭の働く限り宮崎愛にあふれる人間として宮崎の魅力を伝えていきたい。

表彰・祝賀

学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰

さく 作 し 柴 うの 鵜 きし 岸 みや 宮 かわ 川 の 野	た 田 き 木 た 田 だ い もと 本	かず 和 とし 俊 しげ 重 じゅん 純 こう 浩	あき 明 ひろし 博 ひで 秀 お 雄 いち 一 しげる 繁 いち 一	先生 (宮 崎) 先生 (宮 崎) 先生 (都 城) 先生 (延 岡) 先生 (延 岡) 先生 (西 諸) 先生 (西 諸)	しの 篠 み 三 た 田 と 戸 おし 押 い 新 まき 槇	はら 原 はら 原 なか 中 しま 島 かわ 川 ぞえ 添	よし 義 のぶ 信 たつ 達 けん 謙 けん 健	なり 成 けい 敬 たかし 隆 お 夫 み 巳 いち 一 いちろう 一郎	先生 (宮 崎) 先生 (宮 崎) 先生 (都 城) 先生 (延 岡) 先生 (西 諸) 先生 (西 諸) 先生 (西 諸)
---	---	--	--	--	---	--	---	---	--

令和3年8月24日、学校保健関係功勞により県教育長表彰をお受けになりました。
 衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。
 (野本先生は令和3年7月9日にご逝去され、逝去日付けで受賞)



作 先生



柴田 先生



三原 先生



鵜木 先生



田中 先生



岸 先生



戸島 先生



宮田 先生



押川 先生



川井田 先生



新添 先生



故 野本 先生



槇 先生

宮崎県感染症発生動向 ～7月～

令和3年6月28日～令和3年8月1日（第26週～第30週）

■全数報告の感染症

- 1類：報告なし。
- 2類：○結核14例（男性3例・女性11例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。
- 3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：高鍋保健所管内から報告があった。年齢は20歳代で，主な症状として嘔吐がみられた。原因菌のO血清型は不明（VT2）であった。
- 4類：○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で，ダニの刺し口は確認できなかった。主な症状として発熱，神経症状，下痢，食欲不振，全身倦怠感，血小板減少，白血球減少，出血傾向，紫斑，消化管出血がみられた。
 - レジオネラ症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は60歳代で，病型は肺炎型であった。主な症状として発熱，呼吸困難，下痢，肺炎，多臓器不全，関節痛，寒気がみられた。
- 5類：○カルバペネム耐性腸内細菌感染症2例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は40歳代と80歳代で，主な症状として尿路感染症，腹膜炎がみられた。
 - 後天性免疫不全症候群1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は40歳代で，病型はAIDS，指標疾患はニューモシスティス肺炎，サイトメガロウイルス感染症（肝，脾，リンパ節以外）であった。主な症状として発熱，呼吸苦がみられた。
 - 梅毒4例（男性2例，女性2例）：宮崎市（3例），日向（1例）保健所管内から報告があった。年齢は30歳代と50歳代（各2例）であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が1例，早期顕症梅毒Ⅱ期が3例であった。主な症状として初期硬結，鼠径部リンパ節腫脹，梅毒性バラ疹，眼症状等がみられた。
 - 破傷風1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は70歳代で，主な症状は筋肉のこわばり，開口障害，瘻笑がみられた。

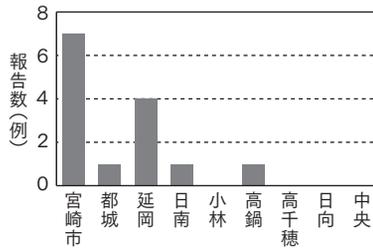


図1 結核 保健所別報告数(例)

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	8
その他の結核 (粟粒結核，縦隔リンパ節結核)	2
無症状病原体保有者	4

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
0～4歳	1
20歳代	1
30歳代	2
40歳代	1
60歳代	1
70歳代	2
80歳代	3
90歳代	3

■新型インフルエンザ等感染症

- 新型コロナウイルス感染症186例：保健所別，年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として発熱，咳，頭痛，全身倦怠感，咽頭痛等がみられた。

■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は2,089人（定点あたり60.8）で，前月の130%，例年の67%であった。前月に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎，手足口病及びヘルパンギーナで，減少した主な疾患は咽頭結膜熱と水痘であった。また，例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はRSウイルス感染症と感染性胃腸炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は279人（7.8）で前月と同率，例年の約1.7倍であった。小林（20.7），日向（19.8），高鍋（11.0）保健所からの報告が多く，6ヵ月～3歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は1,176人（32.7）で前月の約1.3倍，例年の約1.1倍であった。都城（53.7），中央（43.0），日南（41.7）保健所からの報告が多く，1～4歳が全体の約6割を占めた。

■病原体検出情報（微生物部）

	検出病原体	件
細菌	Salmonella Enteritidis (O9:g,m:-)	1
	Salmonella Miyazaki (O9:l,z13:1,7)	1
	Salmonella Thompson (O7:k:1,5)	1
	EPEC (OUT:H21)	1
	EPEC (OUT:H28)	1
	EPEC (OUT:H27)	1
	EPEC (OUT:HUT)	1
ウイルス	ヒトヘルペスウイルス6	1
	エコーウイルス6型	1

表3 新型コロナウイルス感染症 年齢別報告数(例)

疾患名	居住地 保健所	報告数	年 齢 群								
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
新型コロナウイルス 感染症	宮崎市	116例	6	12	29	24	24	11	5	4	1
	都城	9例		1	2	2		1	3		
	延岡	9例	1	1	2	1	3	1			
	日南	4例		1	2		1				
	小林	6例			1	4		1			
	高鍋	25例	1	6	6	2	1	7	2		
	高千穂	2例				1				1	
	日向	5例		1			4				
	中央	1例				1					
県外	9例	1	2	2		2	1	1			

前月との比較

■月報告対象疾患の発生動向(2021年7月)

□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は37人(2.9)で、前月比65%と減少した。また、昨年7月(3.9)の74%であった。

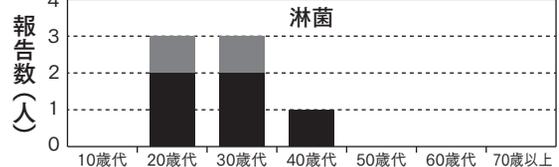
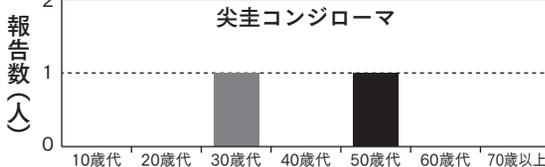
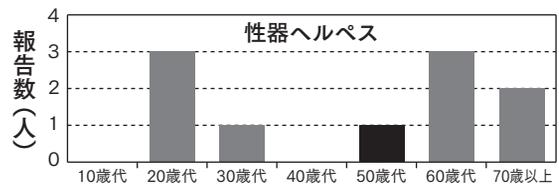
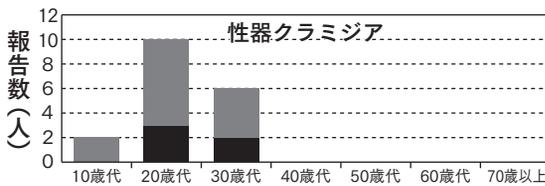
《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数18人(1.4)で、前月の約半数、昨年7月の0.7倍であった。20歳代が全体の約6割を占めた。(男性5人・女性13人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数10人(0.77)で、前月の約0.9倍、昨年7月の約0.7倍であった。(男性1人、女性9人)
- 尖圭コンジローマ：報告数2人(0.15)で、前月と同率、昨年7月の2.0倍であった。(男性1人、女性1人)
- 淋菌感染症：報告数7人(0.54)で前月の約1.2倍、昨年7月の約0.8倍であった。(男性5人、女性2人)

	2021年7月		2021年6月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	0	0.0	0	0.0	
RSウイルス感染症	279	7.8	275	7.6	★
咽頭結膜熱	80	2.2	106	2.9	
※溶レン菌咽頭炎	230	6.4	159	4.4	
感染性胃腸炎	1,176	32.7	880	24.4	★
水痘	17	0.5	25	0.7	
手足口病	30	0.8	20	0.6	
伝染性紅斑	0	0.0	2	0.1	
突発性発しん	133	3.7	101	2.8	
ヘルパンギーナ	111	3.1	25	0.7	
流行性耳下腺炎	13	0.4	7	0.2	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	19	3.2	13	2.2	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	1	0.1	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



□薬剤耐性菌

■男 ■女

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は24人(3.4)で、前月比96%とほぼ横ばいであった。また、昨年7月(3.1)の109%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数23人(3.3)で、前月及び昨年7月とほぼ同率であった。70歳以上が全体の約7割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数1人(0.14)で、前月と同率であった。(昨年7月報告なし)
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。(宮崎県衛生環境研究所)

各郡市医師会だより

西 白 杵 郡 医 師 会

一年遅れの東京オリンピックも賛否両論さまざまな意見があるなか7月23日に始まった。日々日本人選手の活躍に一喜一憂し、落ち着かない時間を過ごしている。

母国開催という地の利、また逆にそのプレッシャーのなかメダル獲得のニュースが届くのは嬉しい限りである。この東京大会からの新種目、再採用の種目などもあり、日頃あまり接することのない競技などを目にするのも新鮮であり、感動と勇気をもらっている。まだまだ大会は続くので邦人選手のますますの活躍を祈りたい。

ただコロナに関しては、この数日全国で増加傾向となり過去最高の感染者が確認されている。宮崎県でも県独自のまん延防止が解除された後、感染者が増加してきている。

また高千穂でも、感染者の確認をうけ、公共の施設の利用が制限されていたが、7月28日に利用再開となった。

西白杵地区では、65歳以上の高齢者へのワクチン接種はほぼ終了し、一般への接種券の配布も始まっている。高千穂地区では、19歳以上64歳以下への接種は8月4日からスタートの予定、接種が開始されている地域もある。

コロナとの闘いはまだ当分続きそうではあるが、ワクチン効果とよりいっそうの一人ひとりの感染対策と自覚に期待したいところである。

(古賀 志朗)

宮 崎 市 郡 医 師 会

新型コロナウイルス感染症の第5波の真ただ中にあります。ワクチン接種は、医療従事者への接種が順調に進み、12歳以上への大規模・個別接種が、多くの医療機関の協力のもとに進行中です。65歳以上では、副反応が少ないようです。日常診療を行いながらのワクチン接種は、感染対策を含めて苦勞が尽きません。国難とされていますので、総力戦でワクチン接種に臨みたいと思っています。変異株への対応や追加接種の時期など、まだまだ不安は尽きませんが、1日でも早い平穏な日常を取り戻したいものです。

(白尾 一定)

都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

戴帽式は、看護師を目指す学生が臨床実習に臨む前に、教員が学生一人ひとりにナースキャップを与え、看護師に対する意識を高め、責任の重さを自覚させるための儀式です。臨床ではナースキャップを使用しない病院がほとんどで、戴帽式を行わない学校も増えています。当

医師会の看護学校でも、本年度より戴帽式の代わりに戴灯式を行うことになりました。ナイチンゲール像から灯りを受け取り、ナイチンゲール誓詞を朗読するのはそのままに、グループごとに誓いをたてる予定です。時代とともにナースキャップを見ることもなくなり、後ろのピンがいろいろあったのを懐かしく感じます。

(永吉 義治)

延 岡 市 医 師 会

令和3年5月、延岡市でもワクチン接種予約にあたり、高齢者による電話予約、Web予約などで大混乱が起きました。医療機関においても、煩雑なワクチン実施入力などもあり、ワクチン接種におよび腰になってしまっていたように思えます。しかし、6月には徐々にそのようなワクチンの混乱も落ち着きつつあり、感染者数も少なくなっております。延岡市医師会では、医師会長のリーダーシップのもと集団接種も始まり、順調にワクチン接種が進んできております。このままワクチン接種率も上がり、新型コロナウイルスが落ち着き、以前の日常に戻

ることを切に願っております。

(安藤 誠)

日向市東臼杵郡医師会

日向市での新型コロナワクチン集団接種はイオン日向店駐車場隣の空き店舗にプレハブを併設して行っています。外から見ると簾を立てかけてあり「海の家みたい」という声も聞えますが、中では冷房が効かず、汗だくになりながら扇風機と団扇片手に頑張っています。夏の間は来場者の熱中症対策にも気を配らなくてはなりません。8月下旬から土日には市役所での大規模集団接種を計画しています。一日でも早くワクチン接種ができますよう一丸となって頑張っていきます。

(堀之内 和代)

児湯医師会

児湯管内でも全国同様、7月末から第5波の襲来により新型コロナウイルス感染が急増、クラスターが発生しており、会員一丸となって連日対応しているところであります。唯一の予防策であるワクチン接種に関しては、国立病院機構宮崎病院を基本型、4病院・12診療所を連携型としてご協力いただき、医療従事者約1,700名に対して接種完了。児湯5町の7月末時点での接種状況は、65歳以上の高齢者では76～83%で2回接種完了、12歳以上では1回目38～44%、2回目32～38%です。ワクチン接種の完遂には会員の先生方のご協力が必須であり、個別・集団接種にご尽力いただき感謝いたします。引き続きよろしくお願い申し上げます。

(押川 克久)

西都市西児湯医師会

全国的にワクチン接種が進む中、当医師会においても個別接種、集団接種ともに多くの医療機関に参加いただき、市民より一定の評価をいただいております。また、集団接種において市の健康管理課のみならず、他部署からも応援いただいております。顔が見える関係が構築でき、行政との絆も以前より深まったように感じ

ます。コロナ禍であっても未来志向を忘れず、地域住民の健康や利益を堅持すること、また今後の地域医療構想を考え続けることが医師会の務めであるとあらためて感じております。

(大塚 康二郎)

西諸医師会

気がつくと、梅雨も明け、暑さも本格的になってまいりました。先日、コロナ禍の中、夏の東京オリンピックが開会しました。今回は、感染症対策など、これまでとは違った状況での大会とはなりましたが、選手の皆さんだけでなく、大会関係者そして、大会に関わっておられる医療従事者すべての方々にもエールを送りながら、無事に大会が終了することを願っております。さて、西諸圏内のコロナワクチン接種におきましては、開業医の先生や市立病院、町立病院の先生方のご協力と、更には、集団接種にともなう県内からの医療スタッフのご尽力もあり、特に、医療従事者、65歳以上におきましては順調にワクチン接種がすすめられました。今後、64歳以下の接種対象者に対しても引き続き円滑にすすめられるように、行政と一致団結して努力していきたいと思っております。この記事がでるころには、オリンピックも終了していますが、良い結果がたくさんでていると思っております。コロナ感染状況も少しでも良い方向に向かっていけばいいのですが。

(堀 英昭)

南那珂医師会

ワクチン自体の供給不足などの問題はありますが、高齢者への新型コロナウイルスワクチンの接種が実施されており、今後の若年層への接種についても医師会会員全員で協力していく計画です。ところで、SNSなどに掲載された偏った意見を参照にされた住民から、医師にだけではなく、薬剤師や看護師へもワクチン副反応についての問い合わせが多いようです。地域の医療従事者全体でワクチン副反応についての正確な情報を共有し、折りに触れて地域住民に発信していきたいと考えています。

(峰松 俊夫)

国公立病院だより

国民健康保険高原病院



いけだ まさのり
池田 直徳 院長

令和2年4月に国民健康保険高原病院院長に就任いたしました池田です。院長として何を決断し、実行するか日々悩みながら過ごしております。若輩者ではありますが、何卒よろしく願いたします。

ご存知ない方も多いと思いますので、まずは高原町の紹介から始めさせていただきます。高原町は霧島連山の主峰・高千穂峰の東麓に位置し、面積のほぼ半分を山林が占め、標高約200m、都城市と小林市に接する人口約8,600人の小さな町です。宮崎県内でも認知度は低いほうだと思われ、他の多くの地方自治体と同様に少子高齢化が進んでおり、将来がとて心配な町といっても過言ではありません。しかし高原町は神武天皇が東征以前に居住していたと伝承が残る町でもあり、皇子原（おうじばる）地区や狭野（さの）地区、稜川（はらいがわ）地区、馬登（まのぼり）地区といった神武天皇とゆかりがある名前がついた地区が多数存在します。神武天皇ご生誕の地と伝えられている皇子原には皇子原公園が整備され、江戸時代の文献にも登場し、神武天皇が誕生した際に産湯を使用した所と伝えられている産湯石（うべし）も祀られております。更に町内には神武天皇を祀る狭野神社、イザナギノミコト、イザナミノミコトを主祭神として祀る霧島東神社があります。天照大御神の孫にあたるニギノミコトの天孫降臨伝説が残る高千穂峰の山頂にある天逆鉾（あまのさかほこ）は霧島東神社の社宝です。また毎年12月になると、狭野神社や霧島東神社に夜を徹

して数多くの舞が奉納される狭野神楽、祓川神楽が行われ、高原町の冬の風物詩となっております。そして、高原町の象徴的な存在の一つである、御池（みいけ）は日本で最初に国立公園に指定された霧島錦江湾国立公園の一角にある湖で、約4,600年前に起こった大噴火の噴火口に水がたまり形成されました。周囲4km、水深は103mとなっており、日本の火山湖では最も深いといわれています。湖にはワカサギ、ニジマス、コイなど18種類以上の魚類が生息しており、フィッシングやSUP（Stand Up Paddleboard・立ち漕ぎボード）、キャンプなどを楽しむことができます。また湖周囲の原生林にはヤイロチョウやオオルリ、サンコウチョウなど150種類以上の野鳥が確認されており、バードウォッチングなども楽しむことができます。そして町内には高濃度炭酸泉の温泉宿泊施設があり、日帰り入浴も可能で多くの地元住民が利用しております。神経痛や筋肉痛、慢性皮膚炎などに効果があるようです。炭酸泉で炊いた米を使った鉱泉おにぎりは名物となっており、県内外からのリピーターも多いようです。宮崎自動車道高原ICは高原町役場から近く、宮崎市内や鹿児島市内へのアクセスも良好です。高原町への移住や観光に興味のある方はぜひ高原町総合政策課地域政策係（0984-42-2115）もしくは高原町観光協会（0984-42-4560）まで連絡をお願いいたします。

そして国民健康保険高原病院は、昭和25年に開院した病床数56床の小病院です。一般外来に加え、訪問診療や健診にも力を入れております。常勤医は3人で、消化器内科、循環器内科、肝臓内科、呼吸器内科、呼吸器外科、整形外科の非常勤の先生方の協力をいただきながら外来や健診を運営しております。経営状況は芳しくなく、町民の方々には申しわけない気持ちで一杯ですが、何とか行政の足を引っ張らない程度までには改善したいと考えております。

令和2年度を語るうえではずすことができないこととして、新型コロナウイルス感染症が上がってくると思いますが、当院においてももちろん例外ではありません。協力医療機関として名乗りを上げ、感染症指定病院である宮崎県立宮崎病院や小林市立病院の感染症病床施設見学や現地で講習をうけ、宮崎県立看護大学の邊木園准教授をお招きしての病院全職員に対する研修の実施、病室の改修、マニュアルの作成など新型コロナウイルス感染症入院患者受け入れ準備を日々の診療と併行しながら行っていました。準備がひと段落し、しばらくは新型コロナウイルス感染症の発生状況や治療に関する情報収集などに明け暮れる日々を送っていましたが、12月7日にいきなり5名の入院患者受け入れをしたときにはかなりの緊張感をもって対応したことを思い出します。大きなトラブルはありませんでしたが、新型コロナウイルス感染症とは全く関係のない一般病床からの退院患者の受け入れを拒否される事例も複数回あり、外来受診者数も減少し、自分自身にとって大きなストレスとなっていました。しかしネット上で散見されていた医療従事者に対する差別的な言動などの被害報告は当院職員からはきかれず、逆

に感謝や励ましの言葉を直接かけていただいたり、メッセージを送っていただいたりすることもあり、あらためて地域とのつながりの大切さを感じております。当院では現在（令和3年6月30日）まで合計10名の新型コロナウイルス感染症患者を受け入れております。幸いにして重症化例はなく、全例自宅退院となっております。院内感染ももちろん起こっておりません。今後、ワクチンの接種がすすみ、有効な治療薬の発見や開発などで新型コロナウイルス感染症が早期に収束し、以前の生活に近い状態に戻れることを願いつつ、日々の診療にあたりたいと思っております。

最後になりますが、宮崎県立宮崎病院の眞柴先生、宮崎県立看護大学の邊木園准教授には感染対策に関して大変お世話になりました。また同じ西諸医療圏内にある小林市立病院の坪内事業管理者、徳田院長やえびの市立病院の河内院長には、同じ出身医局（鹿児島大学旧第一外科）ということもあり、いろいろ相談させていただいたり、わがまを聞いていただいたりとお世話になっております。これからも何かとご迷惑をおかけすると思いますが、何卒よろしく願いいたします。



宮崎大学医学部だより

発達泌尿生殖医学講座 — 小児科学分野 —



もりたけ ひろし
盛武 浩 教授

宮崎大学医学部附属病院小児科では7つの専門領域を中心に診療・研究・教育を行っており、高度で専門的な小児医療の提供と地域医療への貢献を実践するために日々研鑽に励んでいます。

血液・腫瘍グループは、宮崎県全域から集まる小児血液疾患や固形腫瘍の診療を行っています。最新のプロトコルを導入し、多くの他診療科とチーム医療を実践し治療成績の向上を目指しています。また、腫瘍の発症や転移の機構についての分子生物学的解析、がんと代謝の解析など精力的に研究も進めており、現在、大学院生2名が新たな知見を発信すべく研究に励んでいます。

腎臓グループは、腎炎・ネフローゼ症候群や腎不全などの診療を行っています。小児の腎生検や血液浄化療法が可能な唯一の施設であり、組織診断を基にした治療や腹膜透析の導入、腎移植の管理などを行っています。研究では、iPS細胞を用いた先天性腎尿路異常の発症機序の解明などを進めていく予定です。

内分泌・代謝グループは、糖尿病、低身長、先天性代謝疾患などの診療を行っています。糖尿病や希少な代謝疾患に対する集中治療に加え、小児肥満症や「食べない子」などの生活指導などにも対応しています。

神経・発達グループは、神経急性疾患からてんかん、発達障害、重症心身障害まで幅広く診療を行っています。研究では、希少神経疾患の発症機序の解明について研究しています。

循環器グループは、先天性心疾患を中心に心臓カテーテル検査や術前術後管理を行っています。重症例では福岡こども病院と連携し、近年、増加している成人先天性心疾患に対しても循環器内科と協力して積極的に診療を行っています。

感染・免疫・アレルギーグループは、感染症、自己免疫疾患、自己炎症症候群などの診療を行なっています。また、相模原病院と連携しアレルギー疾患への対応を強化しています。研究では、自己炎症症候群の発症機序の解明について研究を行っています。

新生児領域では、2021年に新たに新生児グループを立ち上げたばかりですが、総合周産期母子医療センターで産婦人科の先生方と協力しながら診療を行っており、今後更に充実させていく計画です。

大学病院は高度で専門的な医療の提供に加え、地域医療への貢献も重要な使命です。現在、大学から県内の各医療機関へ医師を派遣していますが、2021年6月からは新規に県立延岡病院へ1名派遣し、更に12月には県立日南病院への派遣をこれまでの2名から3名に増員する予定です。更に、宮崎市の寄附講座として宮崎小児地域医療学・次世代育成支援講座が学内に開設されており、2名体制で宮崎市夜間急病センターなどの地域医療の充実に努めています。

2017年7月に本教室の4代目教授に盛武浩が就任し4年が経過しました。盛武教授のもと、学生教育や初期研修医に対する指導を行う中で、小児科医の魅力が伝わるように努力しています。その結果、宮崎県の小児科専門プログラムを選択し入局した専攻医数は、2020年度は7名、2021年度は8名と増加してきており教室の発展につながっています。今後も大学病院として役割を自覚し、地域の先生方と連携をとりながら宮崎県の小児医療の発展に貢献できるよう努力いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

(医局長 此元 隆雄)

専 門 分 科 医 会 だ よ り

(産婦人科医会)



ひごたかふみ
肥後 貴史 会長

宮崎県産婦人科医会は、前身となる宮崎県母性保護産婦人科医会の発足から数えて73年目となります。これまでの宮崎県産婦人科医会の活動として、宮崎県民を対象にした産婦人科医療に関する啓発活動（市民公開講座など）、産婦人科従事者の質の向上を目指した

医療知識・医療技術・医療倫理に関する多くの講演、講習を行ってきました。

また、会長に任命されてからの3年間、産婦人科医会の案件に関して宮崎県や県内市町村との話し合いを進めてきましたが、まだまだ解決されていないものが多くあり、更なる整理と解決に向け努力し、宮崎県民にとって豊かな満足のいく宮崎県を目指して産婦人科領域の案件に取り組んでいるところです。

今年度の事業計画では、日本産婦人科医会の事業への協力はもちろんのこと、次の5事業を重点的に進めています。

- ① 新型コロナウイルス感染症対策と新型コロナウイルスワクチンの普及
 - ② 全県下での周産期ネットワークの充実
 - ③ 拡大メンタルヘルスケア事業の推進
 - ④ 母体救命（J-CIMELS）の講習会
 - ⑤ HPV併用検診、液状化細胞診（LBC）、HPV予防ワクチンの普及
- ① 新型コロナウイルス感染症対策と新型コロナウイルスワクチンの普及

新型コロナウイルス陽性妊婦や疑い妊婦の受け入れに関して、宮崎県内の総合、地域周産期センターを中心としたシステムを構築し現在稼働しています。また妊産婦寄り添い支援事業がスタートしました。妊産婦の不安を解消するため「不安を抱える妊婦への分娩前新型コロナウイルス検査」と「感染した妊産婦への寄り添い型支援」を2本柱とした事業で、これを推進しています。新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりましたので、妊婦の新型コロナウイルスに関する情報提供などを行い、積極的に接種するように働きかけていきます。

- ② 全県下での周産期ネットワークの充実
胎児心拍モニタリングが宮崎県の協力の下に全県下で整備されました。ネット回線を使用し、多施設で同時に胎児心拍のモニタリングが可能で、異常発生時にいち早く対処できるシステムです。今後更に周産期ネットワークの充実のため、病院間の連携の構築、協力体制の整備などを進めてまいります。

- ③ 拡大メンタルヘルスケア事業の推進
宮崎県内の市町村で子育て世代包括支援センターが設立され、産前・産後ケア事業が充実したものになると考えています。宮崎県産婦人科医会では、市町村への産前・産後ケア事業への協力支援を行い、産婦人科だけでなく、小児科、精神科とも協力しあえる体制づくりを進めていきたいと考えております。

- ④ 母体救命（J-CIMELS）の講習会
昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で大規模な講習会はできませんでしたが、スモールグループでの開催を模索し講習会を行いました。今年度もこの方式での地域開催を予定しています。施設での母体急変に対する対応の仕方などをできるだけ多くのスタッフに経験していただき、母体の安全を確保できるようにしていきたいと考えております。

- ⑤ HPV併用検診、液状化細胞診（LBC）、HPV予防ワクチンの普及

子宮頸がんが死亡するワースト県として不名誉な指摘を受けています。性行為感染症の一つであるHPV感染によって発症するのですが、HPV予防ワクチン接種が頓挫して以来、ワースト県からの脱却のためには子宮頸がん検診の啓発以外ない状態です。これを充実していくことはもちろんですが、HPV併用検診、液状化細胞診（LBC）を推進し、更にHPV予防ワクチンの積極的推奨再開に向け、HPVワクチンフォーラムを計画していきます。

最後に、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるっている現在、いろいろな会議、研究会がWeb開催となっています。副効用として参加者が増加している状況にあります（現地のおいしい食べ物が食べられない残念さはありますが）。我々医師も十分に気を付け日々の診療に携わっていくことを願っています。

九州医師会連合会第391回常任委員会

と き 令和3年7月3日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

1 開 会

2 挨 拶

1) 前九州医師会連合会長

2) 開催県医師会長

3 協 議

1) 九州医師会連合会長・同副会長の互選について (沖縄)

慣例により、九州医師会医学会開催県の沖縄県医師会安里会長が九州医師会連合会会長に、次期開催県の大分県医師会近藤会長が副会長に就任することが承認された。

任期：令和3年7月1日～4年6月30日

2) 九州医師会連合会監事の選定について (沖縄)

慣例により、担当の沖縄県の隣接県、鹿児島県、熊本県から選出し、書面で開催される定例委員総会に提案することが承認された。

任期：令和3年7月1日～4年6月30日

3) 令和3年度第1回各種協議会(10月2日(土)・那覇市)の開催種目について(沖縄)

地域医療、医療保険、介護保険の3つの対策協議会とし、いずれも新型コロナウイルス感染症対策を含めることが承認された。

4) 令和3年度九州医師会連合会学校医会評議員会の書面による開催について(沖縄)

新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、第65回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和3年九州学校検診協議会をWeb形式に変更したことから、九医連学校医会評議員会は書面開催とすることが承認された。

4 報 告

1) 令和3年度九州医師会連合会行事予定について(沖縄)

2) 沖縄県でのCOVID-19JMAT活動について(沖縄)

6月9日から15日まで、九医連を經由して派遣された福岡県のJMATに、主に県庁内の対策本部若しくは入院待機ステーション(短期滞在型酸素療法施設)で活動いただいた旨の報告が行われた。

3) 九州医師会連合会災害時医療救護協定見直し検討会(6月11日(金))について(宮崎)

災害時医療救護協定書の見直しが完了し、これから図表を用いた運用マニュアルの作成に入り沖縄県に担当を引き継ぐ旨の報告が行われた。

4) その他

① 第149回日本医師会定例代議員会会長挨拶に対する質問について(福岡)

今後の日医会長の姿勢を問う質問をした旨の報告が行われた。

5 その他

1) 令和4、5年度九州医師会連合会及び各種関連行事予定表(案)について(大分)

6 閉 会

出席者－河野会長、竹崎事務局長、久永総務課長

九州医連連絡会第31回常任執行委員会

と き 令和3年7月3日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

1 開 会

2 挨拶

1) 前九州医連連絡会委員長

2) 開催県医師連盟委員長

3 協 議

1) 九州医連連絡会委員長・同副委員長について (沖縄)

九州医連連絡会委員長は沖縄県医師連盟安里委員長, 副委員長は大分県医師連盟近藤委員長とすることが承認された。

任期: 令和3年7月1日~4年6月30日

2) 九州医連連絡会第22回執行委員会の開催について (沖縄)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防

止の観点から開催を見送り, 昨年同様, 役員名簿を資料として配布することが承認された。

任期: 令和3年7月1日~4年6月30日

3) その他

次期参議院議員選挙について, 日医連の動きをしっかりと注視し, 協力していく旨の発言が行われた。

4 その他

5 閉 会

出席者-河野委員長, 竹崎事務局長,
久永総務課長

お知らせ

令和3年度宮崎県医師会親善ゴルフ大会中止のお知らせ

例年11月3日(祝)に開催しております「宮崎県医師会親善ゴルフ大会」は, 新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し, 令和3年度の開催を中止とさせていただきます。



日医インターネットニュースから

■AZワクチン、原則40歳以上への接種承認 — ワクチン分科会 —

厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会は7月30日、英アストラゼネカ（AZ）製の新型コロナウイルスワクチンについて、対象年齢を原則40歳以上とした上で予防接種法上の臨時接種で使用することを承認した。AZの新型コロナウイルスワクチンは5月21日に薬事承認していたが、海外では接種後まれに血栓ができる症例があったことから国内での詳細な取り扱いを検討していた。国内で臨時接種の対象として位置付けられた新型コロナワクチンとしては、ファイザー製やモデルナ製に続いて3例目となる。

対象年齢は原則40歳以上としたが、ファイザー製などのmRNA型の新型コロナワクチンを接種すれば副反応が懸念される症例など、特別な事情がある場合に限り18歳以上40歳未満への臨時接種も認める。AZのワクチンは18歳以上で薬事承認を受けていることを踏まえ、12歳以上18歳未満の人へは使用しない。

AZの新型コロナワクチン特有の事情で接種が不適当な症例として、新型コロナワクチン接種後に血小板減少症を伴う静脈か動脈の血栓症を発現したことがある人や、毛細血管漏出症候群の既往歴がある人を設定した。

会合で厚生労働省は、AZの新型コロナワクチンについて4750万件の接種実績がある英国での接種後の血小板減少を伴う血栓症（TTS）の報告状況を、国内の新型コロナ感染者の死亡率と比較する形で公表した。

7月14日時点でTTSの報告件数を年代別に見ると、18～29歳の報告件数が28件、死亡報告件数が7件、10万回当たりの死亡報告件数が0.23件。30～39歳の報告件数が50件、死亡報告件数が11件、10万回当たりの死亡報告件数が

0.25件、40～49歳の報告件数が102件、死亡報告件数が11件、10万回当たりの死亡報告件数が0.23件、50～59歳の報告件数が97件、死亡報告件数が20件、10万回当たりの死亡報告件数が0.30件。

これに対して国内の新型コロナにおける感染者10万人当たりの死者数は7月28日時点で10代以下が0人、20～29歳が5人、30～39歳が22人、40～49歳が89人、50～59歳が276人、60～69歳が1397人となっている。

議論では、AZのワクチンの対象年齢を原則40歳以上とすることへの目立った異論はなかった。福島若葉委員（大阪市立大大学院医学研究科公衆衛生学教授）は、「接種の優位性が勝ると考えられる40歳以上の方が受けたいという機会に提供するのは賛成」と言及。脇田隆字分科会長（国立感染症研究所長）も、mRNAワクチンを接種できない人への選択肢として、自治体でAZの新型コロナワクチンを接種できる体制を構築する必要があるとの意見を表明した。

●モデルナ、対象年齢を12歳まで引き下げ

会合では、モデルナ製の新型コロナワクチンについて、予防接種法上の臨時接種の対象年齢を12歳以上にまで引き下げることも了承している。
(令和3年8月3日)

■菅首相「入院対応は中等症患者も」 — 医療関係団体との意見交換で —

●「全国的に緊急事態宣言の発令を」

中川会長は意見交換で、医療従事者が一丸となって立ち向かう決意をあらためて表明。全国的に緊急事態宣言を発令し、より強力な感染拡大防止対策を取ることが必要だと主張した。

入院は重症患者や特にリスクの高い患者に重点化するという政府の新たな方針については

「中等症Ⅱと、自宅では悪化の兆候を早期に把握しにくい中等症Ⅰの一部が適切に含まれていると理解している」とあらためて確認した。地域医師会や医療機関は特に自宅療養への対応に重点を置いた体制整備を進めているとし、ワクチンについては、引き続き、十分かつ安定的な供給を求めた。

ロナプリーブについては「現在の感染爆発の状況下では、十分な薬剤量を確保した上での使用要件緩和に同意する」とし、外来や自宅・宿泊療養でも使用を可能とすることが望ましいとした。ただ、特例承認だったことを踏まえてアナフィラキシーなどの副作用や安全性について慎重な検討が求められると指摘。まずは病院の外来などで使用し、早急に知見を集積し、検証するべきだと提言した。

意見交換には日本病院会の相澤孝夫会長、全日本病院協会の猪口雄二会長、日本医療法人協会の加納繁照会長、日本看護協会の福井トシ子会長、田村憲久厚生労働相、西村康稔経済再生担当相も出席した。（令和3年8月6日）

■「中等症は原則入院」とする方針明確化 — 政 府 —

厚生労働省は8月5日、中川会長らの指摘を受けて、事務連絡「現下の感染拡大を踏まえた緊急的な患者療養の考え方」（8月3日発出）の追加資料に、中等症の考え方などを追記した資料を作成し、公表した。

追記した資料では、今回政府が方針を示した背景として、国際的にも従来と比較にならない

感染力を持つと指摘されているデルタ株の拡大があることを説明。入院に関しては、「重症患者、中等症患者で酸素投与が必要な者、投与が必要でなくても重症化リスクがある者に重点化」とするとともに、入院の可否は最終的に医師の判断によることを明記している。

また、こうした考えは、感染者急増地域において可能とする新たな選択肢であることを示し、その判断は自治体が行うことを明確化した。

政府が示した方針について、中川会長は8月3日に開かれた政府と医療関係団体との意見交換において、「全国の医療現場の最前線から、中等症の人が入院できないとなると、急変の兆しの発見が遅れて、重篤化するケースが増えるのではないか」などの心配や懸念の声が多数寄せられていることを説明するとともに、入院については、「中等症Ⅱはもちろん、中等症Ⅰの患者についても、現場の医師が重症化のリスクが高いと判断すれば、入院の対象とすべき」と指摘。菅義偉内閣総理大臣、田村憲久厚生労働大臣から、重症化する患者にしっかりと医療が提供できることが重要であり、医師の判断の下で対応して欲しい旨の明確な回答を得ていた。

また、中川会長は8月4日の記者会見においても、これまで通り医師の判断で入院できるよう、「中等症Ⅱおよび医師が判断した中等症Ⅰは、重症化のリスクが高い者として入院治療の対象である」旨の通知か事務連絡を発出してもらえよう要請しており、今回追記した資料が公表されたことは、これらの要望を受けて行われたものとなる。（令和3年8月17日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) >メンバーズ>日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の下2桁，月2桁，日2桁」の6桁の数字（半角）

医師国保組合だより

令和3年度 宮崎県医師国民健康保険組合第125回通常組合会

と き 令和3年7月15日(休)

ところ 県 医 師 会 館

議長の前田雄一先生からの開会宣言後、4名の物故組合員の先生方へ出席者全員で弔意黙祷を捧げ、秦理事長の挨拶後、議事に入った。令和2年度事業報告、歳入歳出決算、歳入歳出差し引き剰余金の処分についての審議を行い、すべて原案のとおり可決承認された。

1 理事長挨拶

本日の宮崎市は国内の最高気温を記録した。猛暑にも関わらず組合会にご出席いただいたことに感謝申し上げます。ところで、東京オリンピックの開催を間近に控えた今日になっても、ワクチン接種を希望する国民に対して十分行き渡っていない。40代50代の感染者が拡がり、感染状況は最悪のシナリオになりつつある。そうした中でも、東京オリンピック・パラリンピックを成功裡に終わらせるように導かなければならない。本日の組合会は感染防止対策を講じて開催している。令和2年度の収支決算状況などについてのご審議をお願い申し上げます。

2 議事の状況

1) 補欠組合会議員選出の報告について

当組合会議員の定員30名に対して、宮崎市郡医師会支部からの選出組合会議員に1名の欠員が生じていたため、当組規約第26条第4項により新たに宮崎市郡医師会支部から選出された組合会議員（早稲田真先生）について報告した。任期は、現組合会議員の残任期間と同じ令和4年6月30日まで。

2) 令和2年度事業報告について

「被保険者数の推移」について、令和2年度の組合員数は582名で過去10年間の組合員数と比較してもさほど変動はない。一方、家族の被保険者数は年々減少傾向で推移しており、912名であった。全体の被保険者数は1,494名で減少傾向が続いている。平成9年9月1日以降に健康保険の適用除外承認を受けて加入した特定被保険者数は、593名で年々増加している。引き続き各郡市医師会と連携し、開業支援を行う関連機関にも協力を得ながら、充実した保険事業を廉価な保険料で加入可能な医師国保組合のメリットを説明し、組合への加入促進に努める。

「保険給付に関する事項」の療養諸費費用の合計額は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起きる前の一昨年度までは増加傾向で推移していたが、昨年度も令和2年度も緊急事態宣言などによる医療機関への受診控えにより、療養諸費は減少に転じ、前々年度比15.8%の減、保険者負担額は2億479万余円で前年度比2,300万余円の減となった。

「保険事業に関する事項」の健康診断受診率は、前年度比1.6%増の48.86%で、そのうち特定健診受診率は40.13%で前年度を上回っている。受診率の向上は保険給付の抑制にもつながることから、宮崎市郡医師会病院健診センターでの日曜日健診の受

診申し込みと自家健診についても周知を徹底する。

以上、令和2年度の事業報告について説明し、可決承認された。

3) 令和2年度歳入歳出決算について

令和2年度は歳入合計5億6,399万7,686円、歳出合計4億6,123万6,017円、収支差し引き残額1億276万1,669円であった。単年度収支額は、歳入合計額から前年度からの繰越金と定率国庫補助率削減分の補填を目的とした繰入金分を除くと2,676万余円の赤字決算となった。

収支改善に向けた対策として、国への高齢者拠出金に不足が生じる場合は、組合会の了承を得て保険料の改定を実施している。平成28年度から5年間にわたって国庫補助金が削減された。この補助金削減分を補填するために、当組合の積立金から合計1億7,390万円を取り崩したうえで一般会計に繰入して、保険料の値上げは最小限に抑えるように努めた。しかしながら、今後も高額薬剤などの出現や高齢者医療制度への拠出金負担額増が想定されることから、組合財政はより一層厳しい状況が予想される。コロナ禍における医療機関の大幅な収入減も勘案して、来年度以降の医療給付費分保険料の見直しは検討せざるを得ない状況であることを説明し、可決承認された。

4) 令和2年度歳入歳出差し引き剰余金の処分について

国民健康保険法施行令で定められている「特別積立金」並びに「給付費支払準備積立金」は法定額を超えているため、今期の積立は必要なく、歳入歳出差引額1億276万1,669円の全額を令和3年度会計への繰越金とすることが可決承認された。

3 理事長謝辞

すべての議案について肅々のご審議していただき感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症終息の手立ては、ワクチン接種だけで事足りるのか疑問視されている。現実的にはアフターコロナでなく、ウィズコロナとして長期戦を見据えてコロナウイルスとは共存しつつ対峙せねばならないと考える。我が国の2020年度の出生数は、過去最少の84万人だった。終戦後の団塊の世代は260万人超の出生数であったことから、この人口減少問題に真摯に取り組んでいかないと我が国は衰退の一途を辿ることになるのではないかと、国の将来を案じている。最先端の遺伝子治療と再生医療には超高額な医療費を必要とする。超高額医療への備えについては、国会議員も十分認識している。超高額薬剤の保険収載も含めてさまざまな議論が行われているが、いまだ方向性さえ見えてこない。閉塞感を感じる日々を過ごす毎日が続いているが、組合員の先生方におかれましてはどうぞご自愛いただきたい。

出席組合会議員（議員定数30名 出席議員22名）

1番 市 来 能 成	12番 弘 野 修 一
2番 内 田 攻	13番 福 永 隆 幸
3番 内 野 竜 二	14番 早稲田 真
4番 岡 留 敏 秀	15番 野 邊 俊 文
5番 木佐貫 博 人	16番 大 岐 照 彦
6番 國 枝 良 行	22番 竹 中 美 香
7番 神 尊 敏 彦	23番 坂 田 師 隣
8番 佐 藤 潤一郎	25番 川 西 昭 人
9番 田 中 宏 幸	26番 福 岡 周 司
10番 谷 口 二 郎	27番 杉 原 純 次
11番 原 田 雄 一	28番 石 澤 宗 純

出席理事 9名

理 事 長	秦 喜八郎
副理事長	大 坪 睦 郎
常務理事	佐々木 究
常務理事	川 野 啓一郎
理 事	石 川 智 信
理 事	高 木 純 一
理 事	玉 置 昇
理 事	上 山 貴 子
理 事	北 村 洋

出席監事 2名

監 事	棚 田 敏 文
監 事	山 路 健

**新型コロナウイルス感染症の行政検査の公費負担分
（検査実施料，判断料）に係る自家診療の給付について**

当組合では組合規約および保険給付に関する内規において、自院での診察、治療を行った場合は、保険請求の全部を制限しています。

ただし、新型コロナウイルス感染症については、その疾患の特殊性を鑑み、PCR検査および抗原検査に係る費用（検査実施料，判断料）に限り、当面の間、給付を認めることとなりました。

詳細は、当組合までお問い合わせください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合 TEL：0985-22-6588

令和2年度 宮崎県医師国民健康保険組合歳入歳出決算書

歳 入 合 計	563,997,686円
歳 出 合 計	461,236,017円
歳入歳出差引残額	102,761,669円
(令和元年度繰越金)	65,528,939円)
(積立金繰入金)	64,000,000円)
(令和2年度単年度収支)	△ 26,767,270円)

(歳 入)

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険料	1 国民健康保険料	378,352,000	372,419,000	372,416,000	0	0	△ 5,936,000
2 一部負担金	1 一部負担金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
3 国庫支出金		58,333,000	48,074,939	48,074,939	0	0	△ 10,258,061
	1 国庫負担金	1,623,000	1,772,438	1,772,438	0	0	149,438
	2 国庫補助金	56,710,000	46,302,501	46,302,501	0	0	△ 10,407,499
4 前期高齢者交付金	1 前期高齢者交付金	2,000	0	0	0	0	△ 2,000
5 県支出金	1 県補助金	2,000	0	0	0	0	△ 2,000
6 共同事業交付金	1 共同事業交付金	19,389,000	9,950,000	9,950,000	0	0	△ 9,439,000
7 財産収入	1 財産運用収入	213,000	183,957	183,957	0	0	△ 29,043
8 繰入金	1 繰入金	64,004,000	64,000,000	64,000,000	0	0	△ 4,000
9 繰越金	1 繰越金	25,400,000	65,528,939	65,528,939	0	0	40,128,939
10 諸収入		53,000	3,843,851	3,843,851	0	0	3,790,851
	1 加算金・延滞金及び過怠金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
	2 預金利子	4,000	4,007	4,007	0	0	7
	3 雑収入	48,000	3,839,844	3,839,844	0	0	3,791,844
歳入合計		545,749,000	564,000,686	563,997,686	0	0	18,248,686

(歳 出)

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 組合会費	1 組合会費	4,687,000	4,039,393	0	647,607	647,607
2 総務費	1 総務管理費	48,950,000	40,803,636	0	8,146,364	8,146,364
3 保険給付費		289,809,000	222,423,298	0	67,385,702	67,385,702
	1 療養諸費	266,692,000	205,499,266	0	61,192,734	61,192,734
	2 高額療養費	17,514,000	12,562,032	0	4,951,968	4,951,968
	3 移送費	1,000	0	0	1,000	1,000
	4 出産育児諸費	1,260,000	1,260,000	0	0	0
	5 葬祭諸費	1,440,000	200,000	0	1,240,000	1,240,000
	6 傷病諸費	2,902,000	2,902,000	0	0	0
4 後期高齢者支援金等	1 後期高齢者支援金等	90,632,000	90,470,393	0	161,607	161,607
5 前期高齢者納付金等	1 前期高齢者納付金等	2,189,000	2,035,779	0	153,221	153,221
6 介護納付金	1 介護納付金	48,943,358	48,943,358	0	0	0
7 共同事業拠出金等		23,217,000	23,210,308	0	6,692	6,692
	1 共同事業拠出金	19,400,000	19,397,000	0	3,000	3,000
	2 共同事業負担金	3,817,000	3,813,308	0	3,692	3,692
8 保健事業費		23,465,000	21,970,922	0	1,494,078	1,494,078
	1 特定健康診査等事業費	3,277,160	3,037,817	0	239,343	239,343
	2 保健事業費	20,187,840	18,933,105	0	1,254,735	1,254,735
9 積立金	1 積立金	5,000	0	0	5,000	5,000
10 組合債費	1 組合債費	1,000	0	0	1,000	1,000
11 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	7,339,930	7,338,930	0	1,000	1,000
12 予備費	1 予備費	6,510,712	0	0	6,510,712	6,510,712
歳出合計		545,749,000	461,236,017	0	84,512,983	84,512,983

★特定健診について

特定健診の対象となるのは、40歳から74歳までの方（75歳になる方は誕生日の前日まで）です。

対象の組合員の先生方ならびにご家族の皆様は受診をお願いします。

※自家健診で実施した場合も請求できます。ご不明な点は当組合までお問合せください。

すでに健診を受けられた方は、健康診断個人票(ピンク色)に記入・捺印のうえ、健診結果のコピーを添付して提出してください。（結果を転記されなくても結構です）。

日曜日の集団健診について

宮崎市郡医師会病院健診センターにて日曜日に集団健診を実施しています。

予約は当組合までお電話ください。

年	月 日	集 団 健 診 (定員各30名)	オプション	
			胃管内視鏡検査 (定員各5名)	低線量ヘリカルCT 肺がん検診 (定員各5名)
令和3年	9月12日	○	×	×
	10月17日	○	×	×
	11月21日	○	×	○
	12月12日	○	○	×
令和4年	1月23日	○	○	○
	2月13日	○	○	○
	3月6日	○	○	○

(令和3年8月16日現在)

○：予約可， ×：満員

健康保険適用除外申請の手続きについて

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

(問合せ先) 宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL: 0985-22-6588 FAX: 0985-27-6550

※各種申請書は、当組合ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

医師協同組合だより

医師求人情報検索システム「みやざきドクターバンク」について

【システムの概要】

これまで県では市町村立などの公的医療機関を対象に、県医師会はドクターバンク無料職業紹介事業として、県内民間医療機関の情報を別々のホームページ上に公開し、無料の職業紹介事業として、医師確保に努めてきたところです。

このシステムは、県内の公的民間を問わず医療機関の医師求人情報が、県内外から、いつでもどこからでもネット上からアクセスでき、より一層の医師確保の支援ツールとして構築したものです。

宮崎県地域医療支援機構（宮崎大学，県，市町村，県医師会で構成），宮崎県医師会，宮崎県医師協同組合のWebサイトから利用できます。

宮崎県地域医療支援機構	http://www.med.pref.miyazaki.lg.jp/
宮崎県医師会	http://www.miyazaki.med.or.jp/
宮崎県医師協同組合	http://www.zen-ikyo.or.jp/miyazaki/

公的，民間医療機関を含めた県内医療機関医師求人情報を地域別，診療科目別，医療機関規模別など，さまざまな角度から検索できる機能を付加したシステムとなっています。

また，求職者登録もあわせて行うことができます。

- 求人情報運用開始日 …………… 令和元年10月1日
- 掲載求人医療機関数 …………… 73医療機関（令和3年7月末日現在）
- 掲載項目 …………… 施設名，病床数，診療科目その他



エリアで探す

- > 都城北諸県
- > 西都児湯
- > 西諸
- > 日向入郷
- > 日南・串間
- > 宮崎県北部
- > 宮崎東諸県

施設種別で探す

- > 病院
- > 有床診療所
- > 無床診療所
- > 介護医療院
- > 介護老人保健施設
- > その他

病床数で探す

- > 100床以上
- > 20床～99床
- > 1床～19床
- > 無床

☆求人医療機関様の新規ご登録をお待ちしています。

【電話でのお問い合わせ先】	
宮崎県医師会ドクターバンク	0985-23-9100（受付時間 平日8：30～17：00）
宮崎県医療薬務課	0985-26-7451（受付時間 平日8：30～17：00）

あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
d	e	c	d	a, e	d, e	c	a	e	c

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp



令和3年7月6日(火) 第6回常任理事協議会

医師会関係 (議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

①県献血推進協議会委員などの推薦について
→献血への理解と血液事業の適正な運営の確保を目的とした協議会の、任期満了にともなう委員の推薦依頼で、引き続き峰松理事を推薦することが承認された。

②「新人看護職員研修推進協議会」委員の就任について
→本県の新人看護職員研修事業の推進を図るための協議会の、任期満了にともなう委員の推薦依頼で、引き続き瀬ノ口常任理事を推薦することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①11/20(土)・21(日) (宮大) 第17回清花祭清武キャンパス医学展の名義後援について
→宮崎大学学園祭の清花祭(きよかさい)において医学部の学生が医学・医療に関する展示発表を行う医学展で、名義後援を行うことが承認された。

3. 世界医師会準会員の更新について

本会から濱田・山村副会長の登録を更新することおよび個人登録の会員については

意向を確認のうえ手続きを進めることが承認された。なお、河野会長は日本医師会理事のため日医から登録をされる。

4. 厚生功労に係る令和4年春の叙勲及び褒章候補者の推薦について

厚生功労に係る叙勲及び褒章候補者の推薦依頼で、各郡市医師会に照会の結果、1名を推薦することが承認された。

5. 令和3年度公衆衛生事業功労者表彰

公衆衛生事業のために永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続けてきた方を表彰するための推薦依頼で、各郡市医師会に照会の結果、4名を推薦することが承認された。

6. 業務委託について

①令和3年度女性医師等就労支援事業の業務委託契約について

→女性医師等が仕事と家庭の両立を図り、医師として働き続けられる環境作りを支援することにより本県の医師確保を図る事業で、契約を締結することが承認された。

(報告事項)

1. 6月末日現在の会員数について
2. 6/26(土) (宮崎市郡医師会館) 宮崎市郡医師会定時総会について
3. 6/27(日) (県医) 日医定例代議員会について
4. 7/3(土) (県医) 九医連常任委員会について
5. 6/23(水) (県庁) 県歯科保健推進協議会成人期実務者会議について
6. 6/23(水) (県医) 広報委員会について
7. 6/30(水) 治験セミナーについて
8. 7/6(火) (県医) 治験審査委員会について
9. 7/3(土) (シーガイア) 県専門医プログラム合同説明会について
10. 7/5(月) (県医) 県糖尿病対策推進会議幹事会について
11. 6/26(土) (県医) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会について

12. 7/3(土) (県医) 在宅医療協議会研修会について
13. 7/2(金) (県医) 園医部会理事会について
医師連盟関係
(報告事項)
 1. 7/3(土) (県医) 九州医連連絡会常任執行委員会について
 2. 6/27(日) (ホテルメリージュ) 自民党県連選挙対策委員会について
 3. 8/9(月・祝日) (MRT-micc) 参議院議員長峯誠 政経セミナー新しい開催日時のお知らせ

令和3年7月13日(火) 第7回常任理事協議会

医師会関係
(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について
 - ①「地域医療構想アドバイザー」の推薦について
→都道府県の地域医療構想の進め方や地域医療構想調整会議の議論活性化のために助言することなどを目的とするアドバイザーの推薦依頼で、引き続き金丸常任理事と宮崎大学医学部の鈴木斎王先生を推薦することが承認された。
2. 産科医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について
多年にわたり地域のお産を支え、産科医療の推進に貢献してきた産科医などに贈られる表彰で、1名を推薦することが承認された。
3. 令和3年度救急医療功労者の厚生労働大臣表彰候補者の推薦について
多年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献してきた医師などに贈られる表彰で、1名を推薦することが承認された。
4. 令和3年度救急医療功労者の知事表彰候補者の推薦について
救急医療対策の推進など、救急医療の確保に貢献した医師などに贈られる表彰で、4名を推薦することが承認された。
5. 後援・共催名義等使用許可について
 - ①9/8(水) SBIRTS (エスバーツ) 普及推進セミナーの後援依頼について
→問題飲酒者に対してスクリーニングテストを実施し、依存症の疑いがあれば、専門医療機関や自助グループに紹介するSBIRTSの普及推進のための研修会で、名義後援を行うことが承認された。
6. 8/7(土) 九医連第392回常任委員会 (Web会議) の開催について
河野会長の出席が承認され、議題提出の希望などがあれば、事務局を經由して河野会長に申し出ることとなった。
7. 10/2(土) 九医連令和3年度第1回各種協議会の提案事項について
各種協議会で協議される提案事項の照会があり、地域医療は金丸常任理事、医療保険は小牧常任理事、介護保険は石川常任理事が責任者となり提案事項の作成することが承認された。
8. 業務委託について
 - ①令和3年度救急医療施設医師等研修業務について
→救急医療に対する学識と技能向上を図ることを目的とした研修事業で、委託契約を締結することが承認された。
 - ②新型コロナ自宅療養者への健康観察体制確保業務について
→訪問看護ステーションと連携し、自宅で療養を行う新型コロナウイルス感染症患者の健康観察を行う事業で、委託契約を締結することが承認された。

9. 地域医療介護総合確保基金に係る令和4年度新規事業提案

地域医療介護総合確保基金を利用した介護従事者の確保に関する新たな事業を募集するもので、各郡市医師会に照会することが承認された。

10. 7/16(金) 学校健診における側弯症検診に関する意見交換会のご案内

学校健診における側弯症検診について、先進的な取組みをしている都道府県の医師と日本側弯症学会、文部科学省、自見はなこ議員による意見交換会の案内で、帖佐理事が出席することが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について
2. 7/9(金) (県庁) 県地方独立行政法人評価委員会について
3. 7/9(金) (県庁) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会について
4. 7/10(土) 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会について
5. 7/9(金) 日医勤務医委員会について

令和3年7月27日(火) 第4回全理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

高齢による会費減免4名(日医と県医1名, 日医のみ1名, 県医のみ2名), 疾病による会費減免2名(日医と県医)が承認された。
2. 医療法人(診療所)における「持分あり医療法人」の「持分なし医療法人(基金抛外型医療法人)」への移行に係るアンケート調査について

移行に係る現状と課題の把握を目的に、日医と厚労省が共同で実施するアンケート

調査で、対象となる県医師会役員が調査に協力することが承認された。

3. 本会外の役員等の推薦について

- ① 県衛生環境研究所調査研究評価委員会委員の就任について

→ 県衛生環境研究所における、より効率的、効果的な調査研究の実施などのための評価委員会の委員の任期満了にともなう就任依頼で、引き続き峰松理事が就任することとなった。
- ② 県精度管理専門委員の推薦について

→ 衛生検査所における検査精度の質的向上を図るための委員会の任期満了にともなう就任依頼で、精度管理調査担当の吉田常任理事を推薦することが承認された。

4. 県デジタル社会推進協議会の設置について

産学官が連携し県全体のデジタル化を推進するために、県が新たに立ち上げる協議会で、構成団体として参加することと、会議には荒木常任理事が出席することが承認された。

5. グリーンリボンドライバーステッカーの車両への貼付について

運転免許証の裏面にある臓器提供の意思表示欄の啓発に関するステッカーについて、本会公用車に貼付し啓発の協力をすることが承認された。

6. 9/21(火) 令和3年度第2回都道府県医師会長会議の開催について

河野会長の出席が承認され、討論のテーマに関する意見については吉田常任理事を中心にまとめることとなった。

7. 後援・共催名義等使用許可について

- ① 11/20(土) 第9回呼吸療法勉強会の後援について

→ 呼吸療法に携わる医療従事者を対象に、質の高い呼吸管理と看護を目的に開催

する勉強会で、名義後援を行うことが承認された。

8. 12/5(日) 令和3年度女性医師支援担当者連絡会の開催について

女性医師支援に関する先進的取組みなどについて情報共有することを目的に開催する連絡会で、荒木常任理事、金丸常任理事、嶋本理事の出席と、宮崎大学医学部へ案内することが承認された。

9. 令和4年度地域医療介護総合確保基金（医療分）に係る事業提案について

「地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備」、「居宅等における医療提供」、「医療従事者等の確保」、「勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備」に関する事業提案を、各郡市医師会、各専門分科医会、県医師会病院部会、県精神科病院協会、県有床診療所協議会に照会することが承認された。

10. 「令和4年度病床機能等分化・連携促進基盤整備事業」及び「病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備」に係る事業実施意向調査について

急性期病棟から回復期病棟へ転換や病床の削減、医療機関の再編統合などに対する補助事業の意向調査で、各郡市医師会を通じて調査に協力することが承認された。

11. 中四九地区医師会看護学校協議会特別会員への加盟について

中国・四国・九州地区の医師会立看護師等養成所の協議会から、看護師養成所を取り巻く諸問題に対処するために各都道府県医師会に特別会員として加盟することの依頼であったが、各県ばらばらに対応するより九医連としてまとめて対応をした方がよいとの意見により、決定は保留となった。

12. 業務委託について

①令和3年度妊娠などについて悩まれている

方のための相談援助業務の委託契約について

→児童虐待を未然に防ぐ目的で、その主な原因とされている予期しない妊娠に対応する相談窓口の設置や関係職種を対象にした研修会などを行う事業で、委託契約を締結することが承認された。

13. 8・9月の行事予定について

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 7/14(水) 日医会員の倫理・資質向上委員会について
3. 7/14(水) (支払基金) 支払基金支部運営委員会について
4. 7/20(火) (県医) 日医理事会について
5. 7/15(木) 日医定款・諸規程検討委員会について
6. 7/17(土) 県医師会館雷被害について
7. 7/14(水)・7/21(水) (県医) 広報委員会について
8. 7/14(水) (県医) 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会について
9. 7/20(火) (宮大医学部) 宮大医学部地域枠・地域特別枠・地域貢献枠全体ミーティングについて
10. 7/21(水) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会について
11. 6/30(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
12. 7/9(金) (県医) 県有床診療所協議会役員会について
13. 6/14(月) (県医) 勤務医委員会について
14. 6/28(月) (県医) 勤務医部会理事会について
15. 7/16(金) 学校健診における側弯症検診に関する意見交換会について
16. 6/29(火)・7/27(火) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会につ

いて

17. 7/12(月)「妊産婦等への歯科保健指導事業」に関する打合せについて
18. 7/10(土) (県医) 産業医研修会 (実地) について
19. 6/22(火) 宮大医学部医の倫理委員会について
20. 7/24(土) 日医未来医師会ビジョン委員会について
21. 7/8(木) (県庁) 社会保険医療担当者の新規個別指導について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 8/1(日) (シーガイア)「山口那津男公明党代表との懇談会」のご案内について
河野委員長の出席が承認された。
2. 8/1(日) (シーガイア) 公明党時局講演会のご案内について
河野委員長の出席が承認され、ほかに出席希望者がいれば事務局に申し出ることとなった。

お知らせ

地球温暖化防止対策（クールビズ）の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、令和3年5月1日から同年10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装（クールビズ）の実践に取り組めます。

会議などの場合でも軽装（ノーネクタイ・半袖など）で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

県 医 の 動 き

(8月)

1	中四九地区医師会看護学校協議会 (Web会議) (瀬ノ口常任理事) 全国有床診療所連絡協議会常任理事会 (Web 会議) (会長) 山口那津男公明党代表との懇談会 (河野委員長) 公明党時局講演会 (河野委員長)	17	日医理事打合会 (Web会議) (会長) 日医理事会 (Web会議) (会長) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員 会 (Web会議) (金丸常任理事) 在宅医療研修会企画小委員会 (Web会議) (石川常任理事)
2	県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web 会議) (高木常任理事) 新型コロナ自宅療養者健康観察体制整備事業 打合せ (石川常任理事) 県内科医会理事会 (Web会議) (金丸常任理事他)	19	労災部会自賠委員会 (Web会議) (川野理事) 県産婦人科医会全理事会 (Web会議) (嶋本理事他) 損害保険医療協議会 (Web会議) (川野理事)
3	治験審査委員会 (Web会議) (荒木常任理事他) 九州厚生局宮崎事務所との協議 (会長他) 第8回常任理事協議会 (会長他)	20	県国民健康保険運営協議会 (小牧常任理事) 広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
4	日医地域包括ケア推進委員会 (Web会議) (石川常任理事) 日医医師会共同利用施設検討委員会 (Web会議) (山村副会長)	21	産業医研修会 (前期) (大塚理事)
6	県デジタル社会推進協議会 (Web会議) (荒木常任理事) 県外科医会夏期講演会 (Web会議) 県循環器病対策推進協議会 (金丸常任理事)	24	新型コロナウイルス感染症に関する記者会見 (会長) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (嶋本理事) 医協理事会 (河野理事長他) 第5回全理事協議会 (会長他) 医協理事・運営委員合同協議会 (河野理事長他)
7	自民党県連総務会 (山村常任執行委員) 九医連常任委員会 (Web会議) (会長) 九州学校検診協議会幹事会 (Web会議) (会長他) 九州各県医師会学校保健担当理事者会 (Web 会議) (会長他)	25	労災診療指導委員会 (川野理事) 全国医師国保組合連合会運営委員会 (Web会議) (秦理事長) 医学会誌編集委員会 (Web会議) (濱田副会長他)
8	九州ブロック学校保健・学校医大会／九州学 校検診協議会 (Web会議) (高木常任理事他)	26	医師国保組合理事会 (秦理事長他)
10	第9回常任理事協議会 (会長他)	27	日医公衆衛生委員会 (Web会議) (吉田常任理事) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担 当理事連絡協議会 (Web会議) (濱田副会長他) 新型コロナウイルス感染症に関する会見 (勉 強会) (会長他)
11	全国医師国保組合連合会理事会 (Web会議) (秦理事長) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (濱田副会長他)	28	九医連常任委員会 (Web会議) (会長他)
12	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)	29	全国有床診療所連絡協議会役員会 (Web会議) (会長)
		30	学校医部会総会・医学会 (Web会議) (会長他) 新型コロナウイルス感染症に係る周産期医療体 制関係者協議 (Web会議) (濱田副会長他)

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和3年8月5日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 13人

1) 男性医師求職登録数 11人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	6	4	2
麻酔科	1	0	1
精神科	2	1	1
老健	2	1	1

2) 女性医師求職登録数 2人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	2	0	2

2. 斡旋成立件数 83人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和3年度	2	3	5
平成16年度から累計	59	24	83

3. 求人登録 100件 351人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	108	84	24	消化器外科	3	2	1
外科	27	22	5	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	12	9	3	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	11	10	1	人工透析	8	6	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	6	5	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	9	8	1	内分泌糖尿病内科	1	1	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	6	6	0
救命救急科	9	9	0	合計	351	279	72

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会さから病院宮崎	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮崎市	美外,形成外,外,麻(いずれか)	2	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
230205	医)社団ひなた ひなた在宅クリニック	宮崎市	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮崎市	内	1	常勤
230212	医)青葉会のざきクリニック	宮崎市	内,在宅	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社)藤元メディカル藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都城市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都城市	放,消内	1	常勤
230162	一社)藤元メディカル藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都城市	内	2	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230179	医)与州会 柳田病院	都城市	内	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三股町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都城市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都城市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都城市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都城市	糖内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都城市	内	1	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三股町	内	1	常勤・非常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延岡市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延岡市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延岡市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延岡市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延岡市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延岡市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延岡市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ大貫診療所	延岡市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門川町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日向市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日向市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日向市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国民健康保険病院	都農町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川南町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西都市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日南市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日南市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日南市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串間市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日南市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日南市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日南市	外,内	5	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日南市	不問	2	常勤・非常勤
230211	医)秀英会 介護老人保健施設長寿の里	串間市	不問	1	常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小林市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小林市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和3年8月5日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ：2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地：2,280.83㎡ (691.16坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 2階 547.79㎡ } 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり (20台)	所有者：西都市西児湯医師会員 図師医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地：1,991.34㎡ (603.43坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) 2階 638.35㎡ } ※駐車場あり (30台)	所有者：(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地：4,449㎡ (1,348.18坪) 建物：鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地：1,654.58㎡ (501.38坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 2階 338.70㎡ } 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり (50台)	所有者：(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地：875㎡ (265.15坪) 建物：木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台)	所有者：西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail : isikyoun@mizayaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL：

FAX：

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年8月25日

9		月	
1	水		14：00 日医地域包括ケア推進委員会 (Web会議)
2	木	16	15：00 全国国保組合協会理事長・役員研修会 (Web会議)
3	金		14：00 県衛生環境研究所調査研究評価委員会
			19：00 広報委員会 (Web会議)
4	土	17	15：00 日医未来医師会ビジョン委員会 (Web会議)
		18	15：00 県産婦人科医会秋期総会・講演会 (Web会議)
		19	15：30 県医師会医学会 (Web会議) 16：30 (福岡)九州医師協同組合連合会理事会
5	日	20	(敬老の日)
6	月	21	19：00 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web会議)
			13：00 日医理事打合せ (Web会議) 13：30 日医理事会 (Web会議) 15：00 都道府県医師会長会議 (Web会議)
7	火	22	18：00 治験審査委員会 (Web会議) 19：00 第10回常任理事協議会
			19：00 広報委員会 (Web会議)
8	水	23	13：00 日医会員の倫理・資質向上委員会 (Web会議)
			(秋分の日)
9	木	24	14：00 日医学術推進会議 (Web会議) 19：30 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)
			16：00 都道府県医師会新型コロナウィルス感染症担当理事連絡協議会 (Web会議)
10	金	25	13：00 日医勤務医委員会 15：00 全国医師国保組合連合会理事会 (Web会議)
			13：30 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会 14：30 産業医研修会 (前期)
11	土	26	9：00 eレジフェアオンライン (Web)
		27	14：00 全国医師会共同利用施設総会 (Web会議) 14：00 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等 (Web会議)
12	日		9：30 全国医師会共同利用施設総会 (Web会議)
13	月	28	19：00 小児在宅医療に関する打合せ会
14	火		19：00 第11回常任理事協議会
15	水		16：00 支払基金支部運営委員会 19：00 三師会懇談会
		29	15：00 労災診療指導委員会
		30	木

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧いただけます。

国
保
社
保
審
査
社
保
審
査

宮崎県医師会行事予定表

令和3年8月25日

10		月		
1	金	15:00 日医医療秘書認定試験委員会 (Web会議)	20 水 14:00 労災診療費算定実務研修会 (Web会議)	
		19:00 医療従事者向け認知症対応力向上研修会	21 木	
2	土	14:00 全国医師会勤務医部会連絡協議会 (Web会議)	22 金	13:30 全国国保組合協会理事会 全国国保組合協会実行運動本部委員会
		14:00 九医連常任委員会 (Web会議)		13:30 日医公衆衛生委員会 (Web会議)
		15:00 九医連各種協議会 (Web会議)		14:00 小児在宅医療に関する人材養成講習会 (Web会議)
		15:00 県警察医会総会・特別講演会		16:00 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (Web会議)
3	日			
4	月			
5	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議)	23 土	14:30 産業医研修会 (実地)
		19:00 第12回常任理事協議会		15:00 九州各県内科医会連絡協議会他
6	水		24 日	14:00 県小児科医会秋季学術講演会
7	木	19:00 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議	25 月	19:00 産業医部会総会・研修会 (TV会議)
			26 火	18:30 医協理事会 19:00 第7回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会
8	金	13:00 都道府県医師会運動・健康スポーツ医学担当理事連絡協議会 (Web会議)	27 水	9:30 宮崎県医師会女性医師等保育支援サービス事業サポート会員養成講座
				15:00 労災診療指導委員会 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 19:00 生活習慣病検診従事者研修会 (肺・乳・胃・大腸がん検診研修会) (Web会議)
9	土	13:30 (東京) 全国医師国保組合連合会代表者会	28 木	9:50 宮崎県医師会女性医師等保育支援サービス事業サポート会員養成講座
		16:00 病院部会・医療法人部会合同研修会		
10	日	11:00 (福岡) レジナビフェア	29 金	
11	月	19:00 園医部会総会・研修会 (Web会議)		
12	火	19:00 第13回常任理事協議会	30 土	10:00 全国学校保健・学校医大会 (Web会議)
13	水	16:00 支払基金支部運営委員会 19:00 広報委員会 (Web会議)		16:30 (大分) 九州医師協同組合連合会通常総会 (大分) 九州医師協同組合連合会理事会
14	木	19:30 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)	31 日	
15	金			
16	土	9:00 ICLS指導者養成ワークショップ		
17	日	8:30 ACLS研修会		
18	月			
19	火	13:00 日医理事打合会 (Web会議)		
		14:00 日医理事会 (Web会議)		

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

日本医師会からのお知らせ

応募
要項

生命 いのち

第5回

を見つめる フォト&エッセー

フォト
部門

エッセー
部門

生命の大切さや
心温まるエピソードを
写真やエッセーで
伝えてみませんか

審査員 (順不同、敬称略)

■ フォト部門

野町和嘉
写真家
/日本写真家協会会長

岩合光昭
動物写真家

上白石萌歌
女優
他

■ エッセー部門

養老孟司
東京大学名誉教授
/解剖学者

玄侑宗久
作家 / 福聚寺住職

水野真紀
俳優
他

応募締め切り
2021年
10月6日(水)
必着

公式ホームページ <https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/> 生命を見つめるフォト&エッセー 検索

主催：日本医師会、読売新聞社 後援：厚生労働省、文部科学省 協賛：東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社



生命の尊さ、大切さを感じさせる作品を募集します。人間、動物、自然など被写体は自由です。

- ※デジタルカメラで撮影したものの、デジタルプリントも応募可能です。
- ※500万画素以上であれば携帯電話等での撮影も可能です。
- ※画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可とします。
- 作品のプリントサイズは、キャビネ判(2L)とします。
- 応募作品は、2018年6月1日以降に撮影したものに限りです。
- 応募は1人3点までに限りです。

一般の部	厚生労働大臣賞(1点)	賞金10万円、賞状他
	日本医師会賞(1点)	賞金10万円、賞状他
	読売新聞社賞(1点)	賞金10万円、賞状他
	審査員特別賞(数点)	賞金5万円、賞状他
小中高生の部	入選(数点)	賞金3万円、賞状他
	文部科学大臣賞(1点)	QUOカード3万円分、賞状他
	優秀賞(数点)	QUOカード5,000円分、賞状他



※記載事項は変更になる場合があります。最新情報は公式ホームページをご覧ください。

病气やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生にまつわる話、医師や看護師、患者との交流など、医療や介護に関するエピソード、お世話になった医師や看護師ら宛てに送ったという想定「感謝の手紙」などを募集します。小学生の部では、生命(いのち)を身近に感じたエピソードをテーマとします。

【一般の部・中高生の部】2,000字(原稿用紙1~5枚)以内。
【小学生の部】1,200字(原稿用紙1~3枚)以内。
■応募は1人1点までに限りです。
※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字(20字×20行)とします。ウェブ応募の際は公式ホームページからダウンロードしたテンプレートを使用してください。

一般の部	厚生労働大臣賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	日本医師会賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	読売新聞社賞(1点)	賞金30万円、賞状他
	審査員特別賞(数点)	賞金10万円、賞状他
中高生の部	入選(数点)	賞金3万円、賞状他
	文部科学大臣賞(1点)	QUOカード3万円分、賞状他
小学生の部	優秀賞(数点)	QUOカード5,000円分、賞状他
	文部科学大臣賞(1点)	QUOカード1万円分、賞状他
	優秀賞(数点)	QUOカード5,000円分、賞状他

応募締め切り 2021年10月6日(水) 必着

応募規定

- 応募作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品に限ります。盗作、二重応募、類似、事実ではない創作作品の応募は固くお断りいたします。応募作品については、盗作等による著作権侵害の争いが生じても、主催者は責任を負いません。
- ※すでに書籍化したものや、公の刊行物に掲載されたものは応募不可とします。
- ※違反が確認された際は、受賞決定後も賞の取り消しとなる可能性があります。
- ※ご記入いただいた個人情報、受賞した場合の連絡、作品に関する問い合わせ、取材、本コンテストに関するご案内のみに使用し、それ以外の目的での使用や、第三者に譲渡することはありません。

- 応募作品は返却いたしません。
- 入賞作品の発表は、2022年2月頃を予定しています。新聞紙面およびウェブサイトにて、作品と実名、年齢、顔写真、学校名(小中高生の場合)を掲載します。ペンネーム、イニシャル等による発表はできません。
- 表彰式は2022年2月に東京都内で実施予定です。
- 医師および医療従事者も応募可能です。
- ※応募規定の詳細は公式ホームページをご確認ください。

作品送付先 〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル3F 「生命を見つめるフォト&エッセー」係

応募方法

- ◆ウェブからの応募も可能です。詳細は公式ホームページ(https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/)をご覧ください。
- ◆エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆(Bまたは2B)、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
- ◆郵送の場合は、作品に下記の応募用紙をつけて封筒に応募部門を記載の上、送付してください。

公式ホームページ 二次元バーコード



【問い合わせ】読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」事務局 Tel:03-3216-8598(平日10:00-17:00)

応募用紙 ※氏名は実名のみ受付となります。

応募部門	<input type="radio"/> フォト部門 一般の部 <input type="radio"/> フォト部門 小中高生の部 <input type="radio"/> エッセー部門 一般の部 <input type="radio"/> エッセー部門 中高生の部 <input type="radio"/> エッセー部門 小学生の部	題名
氏名	ふりがな	年齢 歳 (年 月 日生)
		性別 <input type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
住所	都 道 府 県	
MAIL		
職業(学校名・学年)	フォトのみ 撮影年月日	撮影場所
	年 月 日	撮影機材
確認の上、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください	<input type="checkbox"/> (フォト部門)被写体の肖像権やプライバシーの侵害、事実関係に問題ありません <input type="checkbox"/> この作品は他のコンクール、コンテストなどに応募したものではありません <input type="checkbox"/> この作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品で間違いありません	
知本コンテストを	(1) 読売新聞を見て (2) 病院、医療機関で見て (3) 学校(小・中・高・大・専門)で見て (4) 写真店・カメラ屋で見て (5) 読売新聞ホームページを見て (6) このチラシを見て (7) 医療関係者から聞いて (8) 友人・知人から聞いて (9) 雑誌や本を見て(具体的に:) (10) 公募サイトで見て(具体的に:) (11) インターネット広告を見て (12) 日本医師会ホームページを見て (13) 日本医師会からのお知らせを見て (14) その他(具体的に:)	

入賞作品についての著作権
 フォト部門は撮影者に帰属します。エッセー部門は主催者に帰属します。
 両部門とも、入賞作品について、読売新聞紙上及びその他広報物に使用する権利は、主催者が有します。

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 9月2日(木) 19:00~20:10 熊本城ホール ※受講はWebのみ	腎性貧血の診断と治療 ~HIF-PHD阻害薬の適正使用について~ 熊本大学大学院 生命科学研究所 腎臓内科学 准教授 乗原 孝成	18 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡内科医会 ☎0985-77-9100 ◇共催 田辺三菱製薬(株) 扶桑薬品(株)
延岡医学会学術講演会 (Web講習会) 9月3日(金) 19:00~20:00 エンシティホテル 延岡 ※受講は現地またはWeb	腎障害の診断ピットフォール及び治療の進歩について ~ANCA関連血管炎を含め~ 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 腎臓高血圧内科 部長 鈴木 智	15 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 中外製薬(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月3日(金) 19:00~20:10 ホテルベルフォート日向 ※受講は現地またはWeb	心不全治療の標準化と地域連携の重要性 ~新規心不全治療薬ARNIへの期待~ 宮崎県立日南病院 循環器内科 医長 森林 耕平	12 (0.5) 24 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 ノバルティスファーマ(株) 大塚製薬(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
第22回認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 (Web講習会) 9月3日(金) 19:00~21:00 県医師会館 ※受講はWebのみ	レビー小体系認知症(DLB-MCI⇒DLB)の1症例の検討 野崎病院 認知症疾患医療センター長 宇田川 充隆 他	29 (2.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県認知症疾患医療センター
令和3年度宮崎県医師会医学会 (Web講習会) 9月4日(土) 15:30~17:30 県医師会館 ※受講は現地またはWeb	【専門医共通講習-②感染対策(必修):1単位】 数理モデルを用いた新型コロナウイルス感染症の流行制御 京都大学大学院 医学研究科・医学部 環境衛生学 教授 西浦 博	8 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	【専門医共通講習-②感染対策(必修):1単位】 新型コロナワクチン, 接種をどう進めるか 京都大学大学院 医学研究科 非常勤講師 村中 璃子	8 (1.0)	
宮崎県医師会産業医研修会 9月7日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福祉センター	ストレスチェックの効果的な活用法 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会:2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		6 (0.5)	
		9 (0.5)	
		11 (0.5)	
第7回宮崎臨床整形外科セミナー (Web講習会) 9月8日(水) 19:00~20:20 MRT-micc ※受講は現地またはWeb	変形性膝関節症の病態・診断・治療のアップデート 順天堂大学大学院 医学研究科 整形外科・運動器学 主任教授 石島 旨章	61 (0.5) 62 (0.5)	◇主催 宮崎県臨床整形外科医会 ◇共催 ※小野薬品工業(株) ☎0985-61-8123

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※=連絡先
宮崎県皮膚科医学会 学術講演会 (Web講習会) 9月9日(木) 19:00~20:30 ホテルJALシティ 宮崎 ※受講は現地またはWeb	当院における生物学的製剤によるアトピー性皮膚炎の 治療経験 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座皮膚科学分野 助教 西川 陽太郎	20 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医学会 ◇共催 ※サノフィ(株) ☎080-6778-6526
	アトピー性皮膚炎治療戦国時代 ~長期寛解維持を目指して~ 関西医科大学 皮膚科学講座 教授 谷崎 英昭	26 (0.5) 70 (0.5)	
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月10日(金) 19:00~20:00 ホテルベルフォート日向 ※受講はWebのみ	心不全の地域医療を考える 医療法人社団 ゆみの 理事長 弓野 大	12 (0.5) 45 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 第一三共(株)
南那珂医師会生涯教育医学会 (Web講習会) 9月14日(火) 19:00~20:00 南那珂医師会館 ※受講は現地またはWeb	腎性貧血の新たな治療について 宮崎県立日南病院 臨床工学科 部長 兼 内科医長 松本 充峰	19 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 協和キリン
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月14日(火) 19:00~20:00 ホテルベルフォート日向 ※受講は現地またはWeb	HBV再活性化の基礎と予防法 宮崎大学医学部 内科学講座消化器内科学分野 助教 大園 芳範	11 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 ギリアド・サイエンシズ(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月16日(木) 19:00~21:00 県医師会館	ストレスチェックの効果的な活用法 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	江藤 敏治 1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 9月17日(金) 19:00~21:00 県医師会館	精神科産業医が遭遇する困難事例(1) 産業保健相談員 西都病院 医師 生涯研修の専門研修会：2単位	植田 勇人 1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 (Web講習会) 9月17日(金) 19:00~20:00 ガーデンベルズ小林 ※受講は現地また はWeb	人吉医療センター循環器内科の取り組み ~心不全合併糖尿病に対するSGLT2阻害薬の知見を含 めて~ 独立行政法人 地域医療機能推進機構 人吉医療センター 循環器内科 部長 黒川 博文	76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 日本ベーリンガーイン ゲルハイム(株) 日本イーライリリー(株)
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 9月17日(金) 19:00~20:00 MRT-micc ※受講はWebのみ	これからの上部消化管疾患を考える ~GERD診療ガイドライン2021~ 順天堂大学医学部 消化器内科 教授 永原 章仁		◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 大塚製薬(株) 武田製薬工業(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
南那珂内科会医学会 (Web講習会) 9月17日(金) 19:00~20:30 南那珂医師会館 ※受講は現地またはWeb	慢性心不全治療標準化の重要性 ~新規治療薬フォシーガへの期待と使いどころ~ 宮崎県立日南病院 循環器内科 医長 森林 耕平	73 (0.5)	◇主催 南那珂内科会 ◇共催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 アストラゼネカ(株) 小野薬品工業(株)
	おいしいものは脂肪と糖と塩でできている(涙) ~科学的根拠に基づいたシンプル患者指導~ 公益社団法人 宮崎県健康づくり協会 健康推進部 次長 医療法人社団絛和会 平和台病院 内科 谷口 尚太郎	82 (1.0)	
令和3年度宮崎県産婦人科医会・産科婦人科学会秋期定時総会・学術講演会 (Web講習会) 9月18日(土) 15:00~18:00 県医師会館 ※受講はWebのみ	弛緩出血の対処法を再考する 熊本大学大学院 生命科学研究部 産科婦人科学講座 教授 近藤 英治	71 (0.5) 72 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県産婦人科学会
宮崎県医師会産業医研修会 9月21日(火) 19:00~21:00 都城市北諸県郡医師会館	事業者の安全配慮義務と産業医の役割 産業保健相談員 労衛研 延岡健診センター 医師 田中 伸明 生涯研修の専門研修会: 2単位	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		3 (0.5)	
		6 (0.5)	
		11 (0.5)	
第146回宮崎県皮膚科医会懇話会/第29回日本臨床皮膚科医会宮崎県支部会 9月25日(土) 18:00~19:00 県立宮崎病院	新しいガイドラインから紐解く最新の皮膚真菌症 楠原皮膚科医院 院長 楠原 正洋	12 (0.5) 26 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医会 ◇共催 日本臨床皮膚科医会宮崎県支部 (連絡先) にしだ皮膚科 ☎0985-56-4112

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月28日(火) 19:00~21:00 都城市北諸県郡医 師会館	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	4 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第41回児湯内科医 会学術講演会 (Web講習会) 9月28日(火) 19:00~20:00 ホテル四季亭 ※受講はWebのみ	心房細動合併冠動脈疾患における抗血栓管理 ~AFIRE研究の最新知見に学ぶ~ 宮崎大学医学部 内科学講座循環器・腎臓内科学分野 教授 海北 幸一	7 (0.5) 78 (0.5)	◇主催 児湯内科医会 ◇共催 ※バイエル薬品(株) ☎090-5258-5323
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 9月29日(水) 19:00~20:00 田辺三菱製薬株式 会社 ※受講はWebのみ	更に広がる糖尿病対策 宮崎大学医学部 内科学講座血液・糖尿病・内分泌内科学分野 学部講師 上野 浩晶	76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 田辺三菱製薬(株) 第一三共(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
宮崎県医師会産業 医研修会 10月5日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福 祉センター	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 10月6日(水) 19:00~21:00 県医師会館	今日のうつ病の理解と対応 産業保健相談員 中村クリニック 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
産業医研修会 10月9日(土) 13:30~15:30 シーガイアコンベンションセンター	石綿(アスベスト)関連疾患診断技術研修会(専門研修) 「石綿関連疾患胸部画像診断の読影実習」 岡山労災病院 腫瘍内科部長 兼 センター研究部長	9 (0.5) 45 (0.5) 46 (0.5) 79 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
令和3年度宮崎県 医師会園医部会総 会・研修会 (Web講習会) 10月11日(月) 19:00~20:15 県医師会館 ※受講は現地またはWeb	小児眼科疾患の診断と治療 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座眼科学分野 准教授 中馬 秀樹	36 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会園医部会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会 10月15日(金) 19:00~21:00 県医師会館	両立支援の実際(難病を中心に) 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 10月28日(木) 19:00~21:00 県医師会館	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第65回宮崎県スポ ーツ学会 10月30日(土) 15:00~18:30 県医師会館	スポーツ現場での超音波診療 帝京大学スポーツ医科学センター 准教授 笹原 潤	7 (0.5) 57 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 宮崎県整形外科医会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
	ACL損傷に対するアプローチ ~診断・治療から予防まで~ 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 運動器外科学分野 教授 古賀 英之	61 (0.5) 62 (0.5)	
	スポーツ理学療法の現状と課題 群馬大学大学院 保健学研究科 教授 坂本 雅昭	10 (0.5) 11 (0.5)	
“皮膚の日”講演会 10月31日(日) 15:00~16:30 シーガイアコンベン ションセンター	健康長寿のため 必須微量ミネラルの重要性を知ろう ~特に亜鉛を中心に~ 青木皮膚科 医師 出盛 允啓	9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 宮崎大学医学部感覚 運動医学講座皮膚科 学分野 宮崎県皮膚科医会日 本臨床皮膚科医会宮 崎県支部 ◇共催 日本臨床皮膚科医会 日本皮膚科学会 ◇後援 厚生労働省 NHK 日本医師会 (連絡先) 宮崎県皮膚科医会 ☎0985-23-2011

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月9日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福 祉センター	長時間労働者の面接指導 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	江藤 敏治 4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月10日(水) 19:00~21:00 延岡市職業訓練支 援センター	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	中津留 邦展 4 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月17日(水) 19:00~21:00 県医師会館	精神疾患と自殺対策 産業保健相談員 中村クリニック 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	中村 究 1 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月18日(木) 19:00~21:00 県医師会館	長時間労働者の面接指導 産業保健相談員 串間市民病院 院長 生涯研修の専門研修会：2単位	江藤 敏治 1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

診療メモ

コロナ禍のメンタルヘルス
～女性と若者に目配りを～宮崎大学安全衛生保健センター 武田 龍一郎
たけ だ りゅういちろう

はじめに

稿を起すにあたり、新型コロナウイルス対応のため奮闘されている当会員の先生方に感謝と敬意を表します。

1. コロナ禍での自殺者数増加について

令和2年の日本における自殺者数は2万1千名あまり、平成20年代から減少し続けていた自殺者数は、コロナ禍に明け暮れた1年で増加（前年より912名増）に転じました。更に衝撃的だったのは、男性はむしろ減っており、増加分は女性だったことです。その他、若年者（10代・20代）での増加が目立ちました。また月別の自殺者数の推移で、4月5月に例年よりも自殺が減少し、8～10月には急増するS字形を描きました。実は東日本大震災のあった平成23年も、春から夏にかけて自殺が減少し、その秋に例年を大きく超過する巨大なピークを生じています。発災当初に一時的に自殺が減少し、その数か月後に増えるS字形の推移は大規模災害時の特徴なのかもしれません。

2. コロナ禍での女性の苦境

～役割が増え、大切なものを喪失～

女性の方は男性に比べ飲食・観光などを含むサービス業種で非正規就労している方が多く、コロナ禍で失職などの経済的苦境にあり、また学校や施設の閉鎖・利用制限でお子さんや高齢のご家族のお世話が增えた方も多いでしょう。ご苦労が増えて大変な現役世代の女性にこそ必要な、サポートシステムとしての非同居家族や友人らとの楽しい交流の機会が多く奪われたことは、重要な要因であろうと推測しています。また別の要因として、有名

人の自殺の影響を考えます。報道による自殺者増加（ウェルテル効果）が懸念され、若年層や女性がこうした影響を受けやすいことが示唆されています。

3. コロナ禍での若者（大学生）への影響
～計画性とコミュニケーション～

筆者が常駐する大学の保健室には、初回の緊急事態宣言以降、しばしばキャンパスへの立ち入りが制限され、新入生は、大学生活のうちの1年以上の時間を奪われたのです。キャンパスの立ち入り制限が緩和されて対面授業が復活した昨秋以降、メンタルヘルスに関する相談が増えました。その内容では、大きく二つの特徴がありました。

本来のキャンパスライフであれば、社交性の豊かな学生はもちろん、内向的な学生も時間をかけ、教室で顔見知りになって、あるいはサークルなどで親しくなるといった「自然な機会」が生まれますが、コロナ禍では総じて仲間作りは「コロナ以前」に比べ機会に恵まれない状況となったわけです。

こうした「孤独・孤立」を背景に、ひとつのパターンは、計画性が弱点という学生が、リモート講義やレポート提出に困っているというケースです。まれに注意欠如・多動症の診断がつく方や、元来の活動性の乏しい性格傾向の方といった精神医学的な背景が明確な方もいますが、多くはいわゆる発達障がい「グレーゾーン」であろうかと思えます。これらの学生さんでは、「コロナ以前」であれば、仲間と過ごすことで、その流れで授業も受けるし、寝坊すれば連絡してくれて、なんならレポート作成も一緒に行う。こうして学

業上のミッションをこなすことができているはずなのですが、それは叶わず単位をたくさん落とししたりする事態に至っています。

もう一つのパターンは、真面目で几帳面、つまり計画性には問題はないのですが、コミュニケーションが極度に苦手という方のケースです。彼らはリモート講義やレポート提出にむしろ良好に適應していたのですが、昨秋以降に対面授業が復活しても友人がおらず、孤独・孤立に悩むという事例です。彼らの中には自閉スペクトラム症（従来の広汎性発達障がいやアスペルガー障がい、自閉症を包含しています）の診断に該当する方もいますが、やはり多くは回避的な性格傾向や「グレーゾーン」の方が多いと思います。

いずれにしろ、これらの苦悩の末にうつ状態・うつ病や不安、無気力な状態などのメンタルヘルス不調に至り、学業不振・不登校という形で顕在化しているのです。今般の彼らの苦悩は、すべて自己責任とするのは酷な気がします。やはりコロナ禍に帰するところが大きく、まさに「災害級」のものであると思うのです。メディアでは若者の感染対策への関心の低さが報道され、医療従事者にとって

残念なこともしばしばありますが、どうか読者の先生方には、寛大なお心持ちで彼らを見守って、あるいは導いていただきたいのです。彼らも大切な青春を奪われた「被災者」なのだと思います。

4. コロナ禍で留意してほしい精神疾患と生活指導

本稿では女性と若者に焦点を当てましたが、年代や性別を問わず、災害時に特に留意していただきたい疾患には、うつ病やPTSD・急性ストレス反応、依存症（アルコール、ネット、ギャンブルなど）などがあります。それぞれ喪失体験とうつ病、恐怖とPTSD、適応的でないストレス対処行動と依存症、というように災害に関連した強い情動体験およびその対処行動と、疾患群との間でおおむね対応関係にあるというロジックで考えると、診断の感度が上がるように思います。また孤独・孤立に置かれていないかどうか、ぜひご確認ください。最後に筆者が属する大学内で学生向けに啓発に用いているパンフレットから、コロナ禍でのメンタルヘルスに係る助言・生活指導の例をお示しします。ご参考にしていただければ幸いです。

思い当たることはない？

- イライラばかりしていませんか？ ネットでコロナのニュースや「けしからんこと」ばかり調べていませんか？ 精神安定には逆効果かも。
- 日々の家事やお仕事をする時に、機械のように無感情な感じになっていませんか？ 疲れが蓄積している証拠かも。
- アルコール、インターネット、ゲームやギャンブルなどに時間やお金をたくさん費やしていませんか？ 依存症が心配です。
- 周囲に信頼する家族や友人はいますか？ 孤独・孤立な状態に置かれていませんか？

左に当てはまったら やってみてほしいこと

- ① コミュニケーション：誰かにつらい気持ちを話しましょう。またあなたにとって大切な人達と楽しく交流しましょう。移動が難しい場合はネットの活用を。こういう時代だからこそ、あなたの大切な人への想い（感謝や親愛の気持ち）を伝えましょう。
- ② リラックスとユーモア：本でもアニメでもネットでも、笑顔になれるようなコンテンツを試してください。ペットのお世話、自然の中で過ごす活動もおススメです。
- ③ 体調を整えて脳を活性化；規則正しくたっぷりの睡眠と、バランスの良い食事、適度な運動や手先をよく使うような日課、これらを工夫して脳を活性化しましょう。精神的にも免疫にも良いはず。

図1 コロナ禍での助言・生活指導の例

宮大医学部学生のページ

研究室配属感想
～機能制御学講座 循環動態生理学分野～宮崎大学医学部 医学科3年 ^{よし}吉 ^だ田 ^ひ日 ^{より}和

宮崎大学医学部医学科では研究の基礎的な手技や研究者としてのマインドを学ぶことを目的として、大学の基礎研究の教室や大学病院の臨床科に配属される研究室配属というカリキュラムがあります。今年は、7月1日から7月30日の1か月間行われ、私は42の研究室の中から機能制御学講座循環動態生理学分野の教室でお世話になりました。この1か月間は私にとって新しい起点になる期間でありました。

循環動態生理学の教室は今年教授に就任された循環器内科医の渡邊望先生、准教授の中島融一先生、インド人のご夫妻で助教授のラダ先生とハリシュ先生、医療事務の丸山先生、インドネシア人大学院生のベタさん、クインさんというとても国際色豊かなスタッフのいらっしゃる研究室でした。英語と日本語を使いながら互いにコミュニケーションをとる研究室の先生方は国の違いを超えてまるで家族のように温かかったです。私を含め、6人の学生が循環動態生理学研究室にお世話になりました。ときに失敗して泣きべそをかき、ときにインドネシアやインドの話、授業ではなかなか聞くことができない研究者の生活の話を聞いて感心し、たわいもない話に大笑いをしながら普段の座学とはひと味違った刺激的な体験をしました。

私たちは研究室でLPSという内毒素を線維芽細胞に加えて、細胞内で炎症性サイトカインのTNF α が合成されるかどうかをPCR法とウエス

タンプロット法を用いて確認する実験を行いました。実験を始めたときは技術不足でピペティングの技術に差があり、なかなか得たい実験結果を得ることができませんでした。先生方や大学院生のベタさん、クインさんに教えていただいて少しずつ上達していきました。この失敗に対する先生方の向き合い方が私にとってはとても勉強になるものでした。先生方は実験の一つひとつの過程を細かに記録し、これまでの経験と照らし合わせながら失敗の原因を検証していきます。いくつかの仮説を立てたうえで、少しずつ条件を変えて繰り返し実験を行っていくのです。当てずっぽうな仮説ではなく一つひとつを正確に、うまくいっているところとそうでないところを区別しながら論理的に実験を重ねていく様子を見て、「失敗して、原因を考えて、修正して、やり直す」という過程で研究が成り立っていくことを痛感しました。

また、渡邊教授が臨床の先生方とお話する機会を作ってください、医師として働くことを生きた言葉としてお聞きすることができました。循環器内科の先生は、自らの科について「大変ではあるけれどやりがいを持って楽しんで仕事に向き合う仲間がたくさんいる」とおっしゃっており、それぞれの科によって雰囲気異なることを知りました。渡邊先生や産婦人科の先生方とお話できた時間もとても有意義な時間でした。私はこれまであまり女性医師とお

話しをする機会がなく、自分の将来のキャリアや暮らしについて漠然とした不安を抱えていました。1日の生活はどうなっているのか、結婚や出産などのライフイベントとどう向き合うのか、そもそも家庭をもちながらしっかりとしたキャリアを積んでいくことは可能なのか、行き場のなかった不安への答えを先生方が教えてくださいました。産婦人科の桂木教授ともお話しすることができ、自分が楽しく仕事をしている将来が見えてほっとしました。

この1か月間の研究室配属は私の視野を大きく広げてくれました。失敗から学ぶ研究者の姿勢からは、失敗しても反省して根気強くやり直せば良いということを学びました。家族のように温かい先生方の姿からは背景や文化の違う人々を理解して助け合っていく温かさを学びました。研究室配属を通して出会った先生方の笑

顔から「そうだ、頑張っていれば私の未来は明るいんだ!」という勇気をいただきました。この研究室配属をスタート地点にして勉学に励み、愛にあふれた素敵な医師になりたいです。

最後に、研究室配属を通して私たちに研究者としての姿だけでなく、これからの人生で大切な多くのことを教えてくださった循環動態生理学研究室のスタッフの皆さんに心からお礼を申し上げます。



循環動態生理学研究室の皆さんと



宮崎大学病院で働く先生方との座談会



PCR実験中の様子



研究室配属最終日の研究発表の様子

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
7月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて（通知） ・令和3年7月1日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について（その2） ・労働安全衛生法に係る有害物等の輸入通関手続について
7月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピック期間におけるワンストップ窓口24時間対応について（周知依頼） ・ファイザー社ワクチン第11クールの新型コロナワクチン等の配分について ・予防接種法施行規則の一部を改正する省令の公布について ・「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」の一部改定について ・内閣府「個別避難計画作成モデル事業キックオフミーティング」動画URLの修正並びに「個別避難計画作成モデル事業合同研修会」の動画掲載について ・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について
7月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症にかかる検査料の点数の取扱いについて ・公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて ・厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部第3回ウェブセミナー「高齢者施設等における感染者発生時の対応」について ・臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について（診療放射線技師，臨床検査技師，臨床工学技士の業務範囲の見直しについて） ・「『小学校等における医療的ケア実施支援資料～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～』の公表について（通知）」の送付について ・令和3年7月の緊急事態宣言を踏まえた新型コロナウイルス感染症に係る廃棄物の円滑な処理等について
7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・入国者健康確認センターとHER-SYSの情報連携によるSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体の提供について ・「新型コロナワクチン 予診票の確認のポイントVer2.2」について ・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の区域変更等に伴う周知依頼について ・東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う感染症サーベイランスの取組強化について（一部改正） ・新型コロナウイルス感染症におけるレムデシビル製剤の7～9月の祝日・連休及びお盆期間における各医療機関への配分について ・新型コロナワクチン接種に関する情報提供資料の改訂等について
7月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・「宿日直関係資料について」の周知について（依頼） ・外国人医療に関するポータルサイトの新設について

送付日	文 書 名
7月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法第25条に基づく立入検査結果について（平成30年度分） ・臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について ・令和3年度（第72回）全国労働衛生週間に関する協力依頼について ・各市町村への専門職派遣の御協力について（依頼） ・新型コロナウイルス感染症の介護サービス事業所の支出への影響に関する実態把握について（協力依頼） ・新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第25報） ・精神疾患による入院患者や人工透析患者への新型コロナワクチンの接種体制の確保について
7月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機器に係る安全管理のための体制確保に係る運用上の留意点について ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その72）」の送付について ・アルファカルシドール錠が安定供給されるまでの必要な患者への優先的な使用等の対応への協力について ・令和3年度全国医師会勤務医部会連絡協議会の開催について（ご案内）
7月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・医療施設における避難の実効性の確保及び防災対策の実態把握について ・令和3年度結核予防技術者地区別講習会の開催について
7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・「病原微生物検出情報」の送付について ・「プリオン病感染予防ガイドライン（2020年版）」について ・手術器具を介するプリオン病二次感染予防策の遵守について ・夏休み期間中における留意事項について（周知依頼） ・日本臨床工学技士会 臨床工学技士の業務範囲追加に伴う厚生労働大臣指定研修について ・「短期滞在入国者等であって感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律による入院患者の自己負担について」の一部改訂について（周知依頼） ・予防接種基礎講座の実施及び動画配信についてのお知らせ ・ファイザー社ワクチン第12クールの新型コロナワクチン等の配分について ・ファイザー社ワクチン第13クール・第14クールに係る配分スケジュール等について ・死産の届出に関する規程及び死産届書、死産証書及び死胎検案書に関する省令の一部改正について（通知） ・コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン（遺伝子組換えサルアデノウイルスベクター）（バキスゼブリア筋注）の「使用上の注意」の改訂について
7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・信用保証協会によるセーフティネット保証5号の指定期間延長等と新型コロナウイルス感染症対策による医療機関が利用可能な主な金融支援措置について（情報提供） ・新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」の医療機関への配分について ・新型コロナウイルス感染症治療薬の治験に係る被験者募集の情報提供の取扱いについて
7月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省が新たに作成した履歴書様式例（厚生労働省履歴書様式例）の傘下、会員企業への周知のご協力について（ご依頼） ・医療広告規制におけるウェブサイトの事例解説書について ・「使用上の注意」の改訂について ・「医薬品等の注意事項等情報の提供について」に関する質疑応答集（Q&A）の一部改正について

送付日	文 書 名
8月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・公益信託美原脳血管障害研究振興基金2021年度研究助成金（美原賞）候補者の募集について ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その51） ・新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のために一時的に開設される診療所に係る医療機能情報提供制度の取扱いについて ・医療従事者等向け優先接種等における接種券付き予診票の取扱いの終了及びV-SYSへの接種実績の登録等について ・「コロナウイルス修飾ウリジンRNAワクチン（SARS-CoV-2）（COVID-19ワクチンモデルナ筋注）の使用に当たっての留意事項について」の補遺について ・コロナワクチン接種後に新型コロナウイルス感染症と診断された症例に関する国立感染症研究所による医療機関に対する積極的疫学調査への協力依頼について ・「精神保健指定医申請時のケースレポート記述上の配慮について」の一部改正等について ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（3.3版）
8月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査結果および名簿の送付について ・令和3年度地域医療提供体制確保のための看護師等養成所におけるICT等の整備事業費補助金の交付について
8月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種法施行規則及び予防接種実施規則の一部を改正する省令の公布等について ・新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬「カシリビマブ及びイムデビマブ」の医療機関への配分について（再周知） ・「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律施行規則の一部を改正する省令」の施行に伴う介護職種における入国後講習の時間数の免除に係る取扱いについて ・デルタ株の感染者等の入院措置の運用について（再周知） ・ワクチン接種の廃棄物の処理に関するチラシの周知について ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（4版） ・新型コロナウイルス接種に係る支援策（個別接種）について ・令和3年度環境省受託事業「電子マニフェスト導入実務説明会（Web説明会）」の開催について（周知依頼） ・「令和3年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金」の交付申請書の提出期限の延長等について ・高次脳機能障がいに関する医療機関アンケートについて（依頼）
8月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その52）
8月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種会場での救急対応に用いるアドレナリン製剤の供給等について（その4） ・新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金の取扱いについて ・雇用と福祉の連携による離職者への就職支援の推進について ・新型コロナワクチンの間違い接種情報No.1及びNo.2について ・アストラゼネカ社ワクチンの接種体制及び流通体制の構築について ・令和3年度院内感染対策講習会について（依頼） ・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第5.2版」の周知について ・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（4.0版）

日本医師会員向けキャッシュレスサービス

会員みなさまの経営を支える低手数料のキャッシュレスサービス

手数料率

1.5%

(Visa, Mastercard®)のみ

日医会員
限定

初期費用
利用料
無料

(電子マネー) 除く



▶ 詳しくは下記サイトをご確認ください。

	基本プラン	日医会員の手数料率
各種クレジットカード	 	1.50%
		現在調整中 紹介サイトをご確認ください。

	オプションメニュー	日医会員の手数料率
各種交通系ICカード 電子マネー	 	2.50%

※電子マネーのご利用には月額550円(税込)の利用料と手数料に消費税がかかります。クイックペイの利用も調整中です。

	その他決済種別	参考手数料率
QRコード決済		1.20%~

※JPQRは総務省の紹介サイトからお申込みください。 <https://jpqr-start.jp/>

紹介サイト | [ORCAMO キャッシュレス](#) または、右記二次元バーコードよりアクセスしてください。
 お問い合わせ | orca-cashless@pm.orcamo.co.jp



あとかき



私の同級生で数年前にトライアスロンを始めた人がいます。そろそろ続かなくなって止めているところではないかなと思っていたのですが、先日たまたま電話する機会があって聞いてみたらまだ頑張っていてとのこと。私もちょっと頑張ってみようかと運動しなければと刺激は受けたのですが、残念ながら平日に運動する余裕

がほとんどないため、まずは週末だけでもと思って開業当初に続けていたウォーキングを再開しました。ウォーキングコースとして、当初は文化公園周囲や大淀川の堤防沿いなどを歩いていましたが、暑くなってからは木陰のある平和台公園、市民の森公園、トムワトソンゴルフ場横の遊歩道などをせっせと歩いています。平和台公園の道は起伏に富んでいるので歩くだけでも結構いい運動になります。市民の森公園はいろいろな花の手入れがされていて、ちょっと前までは紫陽花などを楽しみながら歩いていました。ゴルフ場横の道は今のところは利用者が少なく、コロナの感染リスクがほとんどないのでマスクを外して気楽に歩けます。週1回、日曜の午後5時前後の約1時間、友人とお喋りしながらのウォーキングなので、運動というよりは散歩といった方が近いかもしれません。それでもコロナでプライベートの外出をほとんどしていない現状では、気分転換には十分といったところです。涼しくなってきたら、他にも楽しんで歩けるウォーキングコースを見つけて歩きたいと思います。

(高橋)

* * * * *

元同僚の看護師が、腰椎ヘルニアで準緊急手術を受けました。腰痛の後、痛みがなくなったけど、足の感覚障害が出ていたそうです。私も腰痛持ちなので他人事ではないなと思っていたら、先日の朝、シャワーを浴びていると、右大腿部の感覚がおかしいことに気が付きました。でも足の動きは悪くない。ネットで調べたら、大腿部外側皮神経障害の症状にピッタリ！どうもストレッチのやり過ぎだったようです。一瞬まさかと思いました。こうやって患者さんは病院に来るんだなと共感しました。

(野村)

* * *

流行りの若者略語TOP10からいくつか紹介します。「了解」を意味する「り」、「とりあえずまあ」の略語「とりま」、「あーなるほどね」を意味する「あね」、「そうだよな」の略語「それな」、お風呂に入るの(会話から)離脱することを意味する「フロリダ」、OKを意味する「おけまる」、ネット上で「お疲れさま」を略して使われ始めた「乙」、といったところですが、皆様はいくつわかりますか？ちなみに私のJK次女はほとんど知っていました(当然!)

(山崎)

* * *

宮崎商業甲子園出場辞退のニュースが入ってきました。選手の皆さんは先が見えない真っ暗な世界にいることかと思えます。私も33年前、甲子園予選で敗れたときは、これからどう生きていけばいいのかわからなくなりました。今思うと、あの敗北があったから今の自分がいます。勝っていたら間違っただけで人生を歩んでいたかもしれません。この経験が糧になる未来が待っています。まずは、お疲れさまでした。そして、頑張れ、応援しています。

(石田)

東京オリンピックでスポーツライミングを見て以来、ボルダリングに興味を湧かせています。全身の筋肉を使って軽やかに壁を登る姿はとてまかっこよく、自分もあんな風に登ってみたいと思いました。調べてみると、近くにボルダリングジムがあったので、今度友達と挑戦に行きたいと思っています。オリンピックの登りを見て、イメージトレーニングはできているので、あとは自分の身体がついてきてくれるといいのですが。

(横山)

* * *

皆さんは、ポッサムという料理をご存知ですか？ポッサムとは、韓国料理の一つで、サムギョブサルと似ているのですが、茹でた豚肉を使うのでヘルシーに食べられます。先日、友人と一緒にポッサムを作り、想像以上に簡単で美味しかったので、ぜひ一度試していただきたいです。一人暮らしを始めてから、料理の腕を上げる努力をしてこなかったのが、コロナ禍で巣ごもり生活をしている今、新たな料理にチャレンジしていきたいです。

(安藤)

* * *

コロナの影響で手洗い・マスクの徹底により昨年は小児感染症も激減していた。しかし今年に入りRS感染症の激増、7月の異常なまでの発熱小児の増加は、昨年度の病原体に対する自然免疫の獲得ができていないことによるものではないかと言われている。冬場に流行するインフルエンザは小児にとってコロナ感染よりもはるかに怖い疾患である。昨年ほぼゼロ発生であったことを考えると今季ワクチン接種含め流行阻止のための対応が必要と考える。

(高木)

今月のトピックス

COVID-19報告 新型コロナウイルス感染症に係る県医師会の動き（8月4日現在）

盆明けから宮崎のコロナ感染者は100名を上回る日が続いています。感染力の強いデルタ株の影響のようです。「再生産数」からみると集団免疫獲得には85%以上のワクチン接種率が必要とのことです。頑張って接種を勧めたいと思います。

4 ページ

日州医談 医師国保からみたコロナ禍の長期化

医師国保からみたコロナ禍の長期化について宮崎県医師会理事の佐々木究先生から教えていただきました。やはり医療機関の経営は厳しくなっているようです。ワクチン接種などの非通常業務が増加した一方、定期の通院や風邪などでの受診患者は減少している実感があります。

6 ページ

診療メモ コロナ禍のメンタルヘルス～女性と若者に目配りを～

コロナ禍のメンタルヘルス、特に女性と若者について、宮崎大学安全衛生保健センターの武田龍一郎先生に教えていただきました。特に今回の第5波では感染対策への意識の低い若者が犯人扱いされることが多いようですが、彼らも自由な青春を奪われた「被災者」である、ということをお願いやって診療にあたりたいと思います。

64 ページ

日 州 医 事 第865号 (令和3年9月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 野村 勝政・副委員長 稲倉 琢也

委 員 山崎 俊輔, 植田 雄一, 高橋 典子, 菊池 英維,
石田 康行, 長井 慎成

学 生 委 員 横山慎太郎, 木村 桃子, 平井 昂也, 安藤菜々子

担当副会長 山村 善教・担当理事 荒木 早苗, 高木 純一, 佐々木 究

事 務 局 学術広報課 弓削 圭介, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)